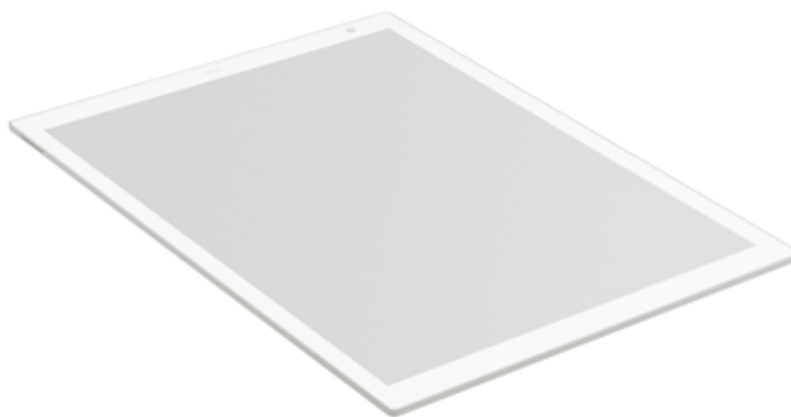


デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1



デジタルペーパーを使っていて、困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

このヘルプガイドは、デジタルペーパー本体のファームウェアV1.6用です。
ファームウェアV1.2以前をお使いのお客さまは、Digital Paper Appを最新版にアップデートした後に、デジタルペーパー本体のファームウェアをアップデートする必要があります。
Digital Paper Appの最新版については、下記のページをご覧ください。
<https://www.sony.co.jp/dpapp/>

本ヘルプガイドに掲載している画面やイラストは、実際の製品と異なることがあります。
デザインおよび仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

イラストはDPT-RP1を使用して説明してあります。

はじめに

[電源を入／切する](#)

[電池について](#)

セキュリティについて

[画面ロックをかける](#)

[FeliCaカード／FeliCa対応機器で画面ロックを解除する](#)

デジタルペーパーの画面

- [ホームメニュー](#)

- [ドキュメント画面](#)

[Digital Paper App（専用アプリ）の画面](#)

ドキュメントの転送／管理

コンピューターと接続する

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)

- [Bluetooth接続する](#)

- [2台目以降のデジタルペーパーを接続する](#)

デジタルペーパーにドキュメントを入れる

- [コンピューターからドキュメントを転送する](#)

- [印刷機能を利用してデジタルペーパーに転送・表示する](#)

デジタルペーパーからドキュメントを取り出す

- [コンピューターへドキュメントを転送する](#)

- [バックアップする](#)

[デジタルペーパーとコンピューターを同期する](#)

Digital Paper Appで検索する

- [ドキュメントやフォルダーを検索する（Digital Paper App）](#)

- [特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する（Digital Paper App）](#)

[Digital Paper Appでデジタルペーパーの画面をコンピューターに表示する](#)

[デジタルペーパーのドキュメント／フォルダー構成を変更する](#)

[ノートのテンプレートを追加／編集する](#)

読む

ドキュメントを開く

- [ドキュメントを開く](#)

- [フォルダーから選択して開く](#)

- [クイックアクセスリストから別のドキュメントを開く](#)

ページをめくる

- [ページをめくる](#)

- [ページめくりの方向を変更する](#)

- [ページ番号を指定して表示する](#)

[ドキュメントを拡大して表示する](#)

[ページ一覧を表示する](#)

[左右のページを見開きで表示する](#)

[左右にドキュメントを並べて表示する](#)

デジタルペーパーで検索する

- └ [ドキュメント内の文字列を検索する](#)
- └ [ドキュメント内の手書きマークを検索する](#)
- └ [ドキュメント情報などから検索する](#)
- └ [特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する](#)

[「DPT-S1」で付けた付箋メモを見る](#)

[コンピューターでドキュメントを表示する](#)

書く

[ドキュメントに手書きをする](#)

[ハイライトを付ける](#)

[消しゴムを使う](#)

[手書きをコピー／切り取りして移動する](#)

[書き込み一覧を表示する](#)

[書き込みの編集を制限する](#)

[ペン先の位置を調整する](#)

[PDFフォームを使用する](#)

ノートの活用

[ノートを新規に作成する](#)

[ノートを開く](#)

ドキュメントのサイドノートを利用する

- └ [開いているドキュメントのサイドノートを作成する](#)
- └ [サイドノートを開く](#)

[ノートにページを追加／削除する](#)

[ノートのテンプレートを設定する](#)

[ノートのテンプレートを追加／編集する](#)

各種設定

[デジタルペーパーで設定を変更する](#)

[Digital Paper Appで設定を変更する](#)

[ソフトウェアをアップデートする](#)

[コンピューターから接続するための設定をする（Digital Paper Appのペアリング）](#)

困ったときは

デジタルペーパーの症状

- [電源が入らない](#)
- [充電ができない](#)
- [電池の消費が早く感じる](#)
- [画面が表示されるまで時間がかかる](#)
- [画面が表示されない](#)
- [タッチパネルの反応が遅い](#)
- [ペンの操作ができない](#)
- [ペン先と実際に書かれた位置がずれる](#)

ネットワークの症状

- [ネットワークの設定／接続ができない](#)
- [ネットワークの接続が突然できなくなった](#)

ドキュメントについて

- [ドキュメントを表示できない](#)
- [文字が表示されない](#)
- [書き込みができない](#)
- [書き込みの編集や削除ができない](#)

コンピューターとの接続に関する症状

- [コンピューターにデジタルペーパーが認識されない](#)
- [コンピューターからデジタルペーパーにドキュメントを転送できない](#)

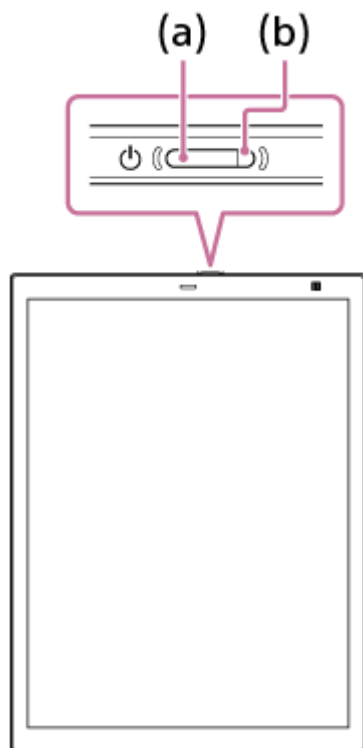
その他

[商標について](#)

[主な仕様](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

電源を入／切する



電源を入れる

⏻（電源）ボタン（a）を押します。
充電ランプ（b）がオレンジ色で点滅し、起動が完了すると充電ランプが消えます。
充電中は充電ランプが赤色に点灯し、充電が完了すると充電ランプが消えます。

ヒント

- 初めて電源を入れたときは、初期設定の案内が表示されます。付属の「ご使用になる前に」を参考に、初期設定をしてください。
- 充電ランプが赤色で3回点滅した場合は、電池残量がない状態です。付属のUSBケーブルでデジタルペーパーをコンピューターに接続し、充電してください。

電源を切る

⏻（電源）ボタン（a）を約3秒長押しします。

スリープモードにする

電源が入った状態で ⏻（電源）ボタン（a）を押します。スリープモードにすることにより電池の消費を抑え、意図せず画面に触れて誤動作するのを防ぎます。
スリープモードを解除するには、⏻（電源）ボタンを押します。

ご注意

- スリープモード中は、画面の中央に「DIGITAL PAPER」と表示されます。

ヒント

- 工場出荷時の状態では、60分間操作しないと自動的にスリープモードになるよう設定されています。設定の変更は、Digital Paper Appの〔設定〕－〔一般設定〕の〔編集〕の順にクリックした後、〔オートスリープ〕で時間を選択します。

関連項目

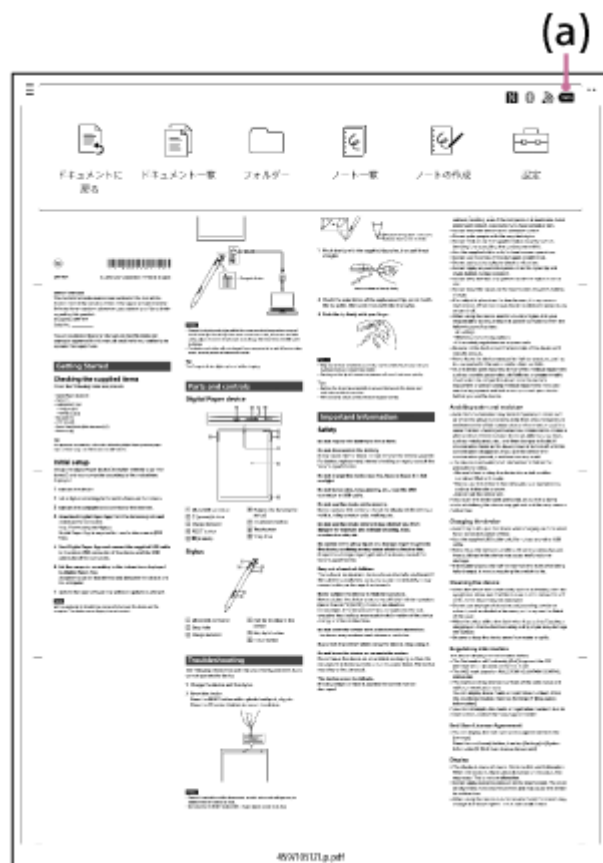
- [画面ロックをかける](#)

4-597-942-09(1) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

電池について

（ホーム）ボタンを押すと、ホームメニュー右上に電池アイコン（a）が表示され、デジタルペーパーの電池残量や充電状態を確認できます。



- : アイコンのバーが4本のときはフル充電、またはフル充電に近い状態で、電池を消費するとバーの数が減少
- : 充電完了
- : 充電中

電池を長持ちさせるには

- デジタルペーパーを長時間使用しないときは、（電源）ボタンを約3秒長押しして電源を切ってください。
- デジタルペーパーを充電せずに長時間放置しないでください。電池の性能が低下する可能性があります。
- 推奨温度の範囲内（5℃～ 35℃）でデジタルペーパーを使用・収納してください。
- コンピューターでDigital Paper Appを使用しないときは、デジタルペーパーのWi-Fi機能とBluetooth機能をオフにしてください。（ホーム）ボタンを押して「設定」をタップし、Wi-Fi機能は「Wi-Fi」、Bluetooth機能は「Bluetooth」をタップしてチェックを外します。


ヒント

- ペンの電池残量や充電状態はホームメニューに表示されません。電池残量が少なくなると、ペンをデジタルペーパーに近づけたときに、デジタルペーパーにメッセージが表示されます。電池が完全になくなる前に充電してください。


デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

画面ロックをかける

セキュリティ保護のため、デジタルペーパーに画面ロックをかけることができます。画面ロックをかけると、デジタルペーパーの起動後やスリープモードからの復帰時にロックパスワードの入力が必要になります。

- 1  (ホーム) ボタンを押し、**〔設定〕** をタップする。
- 2 **〔本体設定〕** — **〔画面ロック〕** — **〔画面ロック〕** — **〔有効にする〕** — **〔OK〕** の順にタップする。
- 3 ロックパスワードを入力し、**〔OK〕** をタップする。
ロックパスワードは4文字以上20文字以下の英数字と記号が入力可能です。

画面ロック機能を無効にするには

 (ホーム) ボタンを押し、**〔設定〕** — **〔本体設定〕** — **〔画面ロック〕** — **〔画面ロック〕** の順にタップします。ロックパスワードを入力して**〔OK〕** をタップした後、**〔無効にする〕** を選択して**〔OK〕** をタップします。

ご注意

- 第三者が推測しやすいロックパスワードは使用しないでください。また、ロックパスワードは定期的に変更してください。
- 設定したロックパスワードは忘れないようにしてください。ロックパスワードを忘れてしまったときは、ソニー業務用製品の【修理相談、受付窓口】にロックパスワードの解除をご依頼ください（有償）。ロックパスワードの解除を行うと、デジタルペーパーのドキュメントがすべて削除されます。
- ロックパスワード入力の際、TabキーとSpaceキーでの入力は無効です。




関連項目

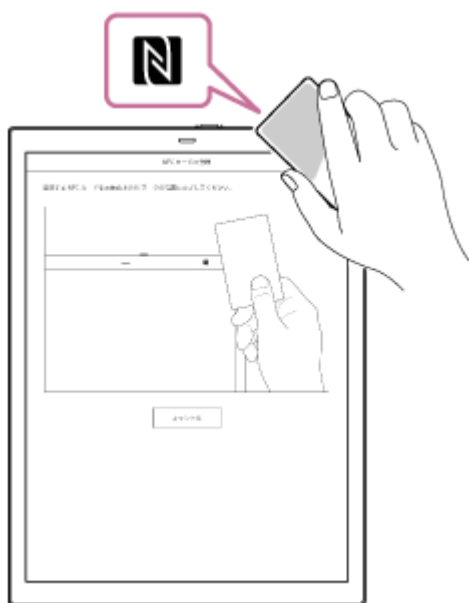
- [FeliCaカード／FeliCa対応機器で画面ロックを解除する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1



FeliCaカード／FeliCa対応機器で画面ロックを解除する

スリープモードからの復帰時にロックパスワードを入力する代わりに、FeliCa（フェリカ）カードまたはFeliCa対応の携帯電話、スマートフォンなどをデジタルペーパーにかざして画面ロックを解除できます。ロックパスワードを設定した後、以下の手順でFeliCaカード／FeliCa対応機器をデジタルペーパーに登録してください。

- 1  （ホーム）ボタンを押し、[設定] をタップする。
- 2 [本体設定] — [画面ロック] — [ロック解除に使用する NFC カードの設定] の順にタップする。
- 3 ロックパスワードを入力し、[OK] をタップする。
- 4 [NFC カードの登録] をタップし、NFCをオンにするようメッセージが表示されたら [はい] をタップする。
- 5 FeliCaカードの中心またはFeliCa対応機器の  （FeliCaマーク）を、デジタルペーパーの  （Nマーク）に約2秒間合わせる。



画面ロックを解除するには

ロックパスワードの入力画面が表示されたら、FeliCaカードの中心またはFeliCa対応機器の  （FeliCaマーク）を、デジタルペーパーの  （Nマーク）に約2秒間合わせます。



登録したFeliCaカード／FeliCa対応機器の情報を削除するには

○（ホーム）ボタンを押し、〔設定〕－〔本体設定〕－〔画面ロック〕－〔ロック解除に使用する NFC カードの設定〕の順にタップします。ロックパスワードを入力して〔OK〕をタップした後、〔NFC カードの削除〕をタップします。

別のFeliCaカード／FeliCa対応機器を登録するには

登録できるのは、FeliCaカード／FeliCa対応機器のいずれか1つのみです。現在登録されているFeliCaカード／FeliCa対応機器の情報を削除した後、別のFeliCaカード／FeliCa対応機器を登録してください。

ご注意

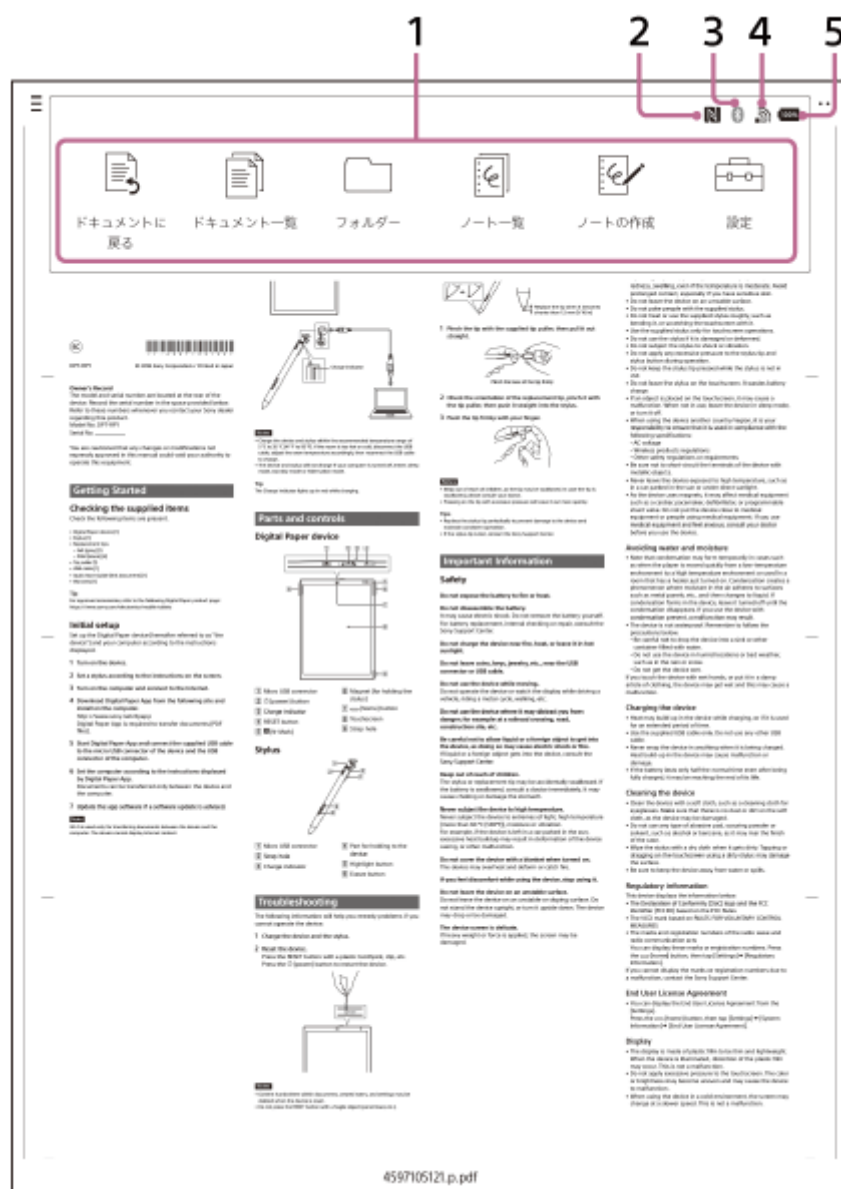
- 本製品を置く机などの材質が金属の場合、FeliCaカード／FeliCa対応機器との通信に失敗するなど、本製品が正常に動作しないことがあります。正常に動作しない場合は、机などの金属から数センチ程度離してお使いください。

関連項目

- [画面ロックをかける](#)

ホームメニュー

ホームメニューは、 (ホーム) ボタンを押すと表示されます。



1. 機能切り替えアイコン
2. NFC機能の状態（オン／オフ）
3. Bluetooth機能オンの時の接続状態

Bluetooth接続中

Bluetooth未接続

- #### 4. Wi-Fiネットワークの電波状況

 : Wi-Fiネットワーク接続中（バーの数は電波強度）


 : Wi-Fiネットワーク接続不可

: Wi-Fi機能オフ

- ## 5. 電池殘量／充電狀態

🔋：アイコンのバーが4本のときはフル充電、またはフル充電に近い状態で、電池を消費するとバーの数が減少

FULL : 充電完了

 : 充電中

ホームメニューを閉じるには



（ホーム）ボタンを押す、またはホームメニュー以外の場所をタップします。

4-597-942-09(1) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタルペーパー

DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメント画面

ドキュメント表示中に画面上のいずれかの場所をタップするとツールバーが表示されます。



1. ≡（クイックアクセスリスト）

最近開いたドキュメント、または表示中のドキュメントと同じフォルダーにあるドキュメントの一覧から、別のドキュメントを選択して表示します。

2. □（目次）

PDFのしおりを目次ページとして表示します。

しおりの無いPDFを開いている場合、アイコンは表示されません。





3. 履歴ジャンプ

目次やページ指定、ドキュメント内のリンクからページを移動した場合、直前に開いていたページの番号が ← の下に表示され、タップするとそのページに移動します。

← をタップして履歴ページを表示すると、戻る前のページの番号が → の下に表示されます。

履歴ページを ←（戻る）／ →（進む）で移動することができます。

スワイプでページをめくった場合は、履歴として表示されません。

4. ページ位置表示
タップした付近のページに移動します。
5.  (貼り付け)
コピー／切り取りした手書きを貼り付けます。
コピー／切り取りをしていない状態では、表示されません。
6.  (ペンの設定)
[ペンの色] または [ペンの太さ]、[消しゴムの大きさ] を設定します。
7.  (拡大)
ドキュメントの一部を拡大して、表示します。
8.  (検索)
文字列を入力、または手書きマークを選択して検索します。
9. ... (オプション)
状況に応じて操作可能なメニューが表示されます。
10. ファイル名

ツールバーを非表示にするには

ツールバー以外の場所をタップします。

目次画面について

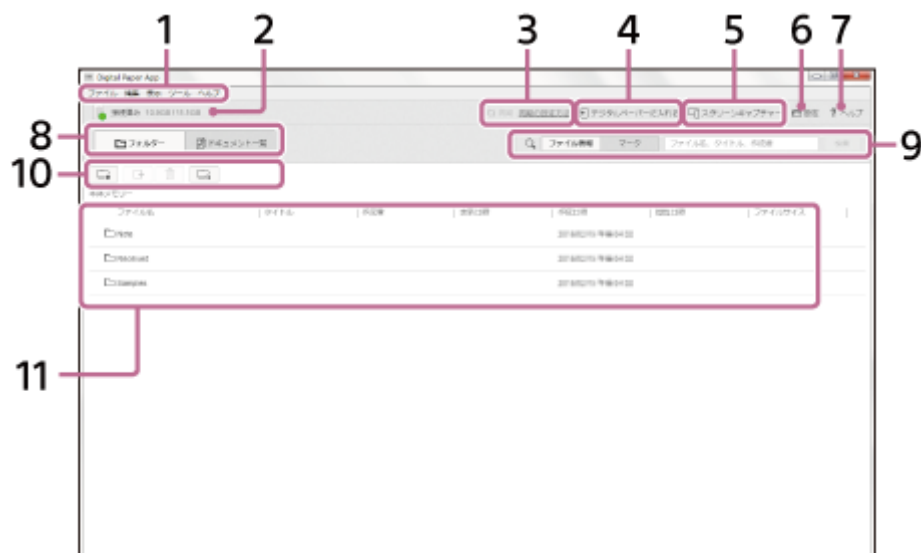


- (a) : すべての目次を展開して表示します。
(b) : 展開したすべての目次を閉じます。
(c) : 階層のある目次を展開して表示します。
(d) : 展開した目次を閉じます。






デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

Digital Paper App (専用アプリ) の画面

コンピューターからデジタルペーパーを操作するときは、専用アプリ「Digital Paper App」を使用します。コンピューターとデジタルペーパーを接続した後に、コンピューターでDigital Paper Appを起動します。



1. メニュー
Digital Paper Appの操作をメニューから行えます。
2. デジタルペーパーとの接続状況・本体メモリーの空き領域／使用可能領域
3. 同期を実行します。同期先フォルダーを設定していないときは操作できません。
4. [デジタルペーパーに入れる]
コンピューターからデジタルペーパーにドキュメントを転送します。
5. [スクリーンキャプチャー]
デジタルペーパーの画面をコンピューターに表示します。また、デジタルペーパーの画面を画像としてコンピューターに保存することもできます。
6. [設定]
設定を変更します。
7. [ヘルプ]
本ヘルプガイドや製品情報サイトを表示します。
8. [フォルダー] / [ドキュメント一覧]
Digital Paper Appの画面表示を切り替えます。
9. [ファイル情報] / [マーク] / 検索
デジタルペーパー内のドキュメントを検索をします。
10. (フォルダーの新規作成)
デジタルペーパーに新規フォルダーを作成します。[フォルダー] をクリックし、デジタルペーパーのフォルダーを開いた状態で作成してください。
 (デジタルペーパーから取り出す)
デジタルペーパーからコンピューターにドキュメントを転送します。
 (削除)
デジタルペーパーのフォルダーやドキュメントを削除します。
 [同期先フォルダーを設定する]
同期先フォルダーを設定します。
11. ドキュメント・フォルダー*一覧
 - 項目タイトルをクリックして一覧の表示順を変更できます。
 - ドキュメント／ノートなどはアイコンで確認できます。
 - : ドキュメント
 - : 同期するドキュメント

-  : ノート
-  : 同期するノート
-  : 未読のドキュメント／ノート
-  : フォルダー
-  : 同期するフォルダー

- 右クリックすると、状況に応じて操作可能なメニューが表示されます。
- フォルダー名をダブルクリックすると、そのフォルダーに表示を切り替えます。

* Digital Paper Appをフォルダー表示にしているときのみ、フォルダーが表示されます。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [コンピューターから接続するための設定をする（Digital Paper Appのペアリング）](#)

4-597-942-09(1) Copyright 2016 Sony Corporation


デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する

Digital Paper Appとペアリング済みのデジタルペーパーを、コンピューターに接続すると、ドキュメントの転送などが行えます。Digital Paper Appとのペアリングについては、関連項目のリンクをご覧ください。

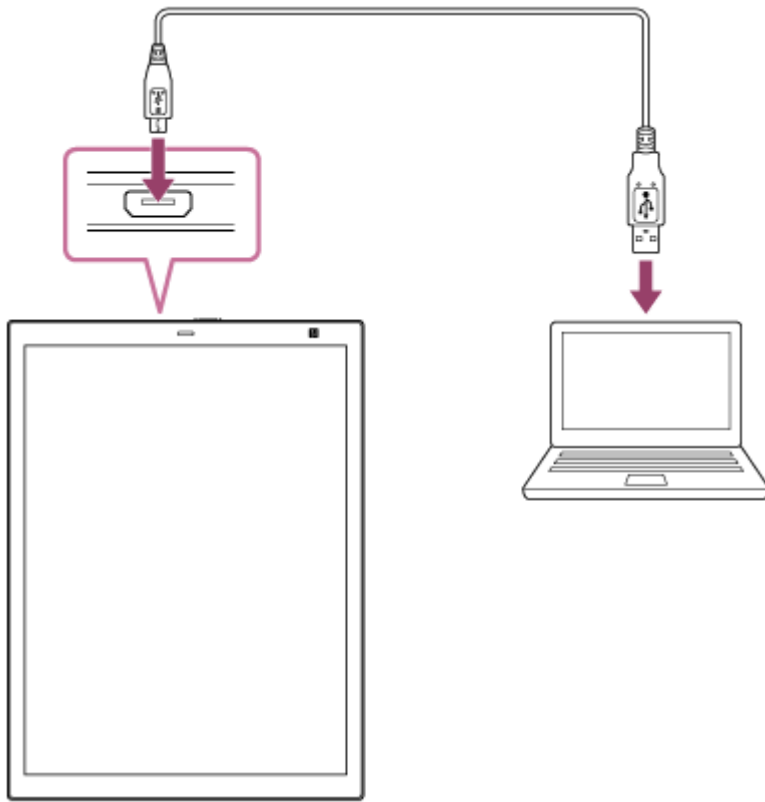
コンピューターとの接続には、「Wi-Fiで接続する」、「付属のUSBケーブルを使って接続する」、「Bluetooth[®]機能を使って接続する」の3種類の方法があります。ここでは、Wi-Fiを使って接続する方法と付属のUSBケーブルを使って接続する方法を説明します。Bluetooth接続については、関連項目のリンクをご覧ください。

Wi-Fiで接続するには

- ① デジタルペーパーの  (ホーム) ボタンを押し、[設定] をタップする。
- ② [Wi-Fi] をタップしてチェックを付ける。
- ③ [Wi-Fi 設定] をタップし、[ネットワーク一覧] から接続したいWi-Fiネットワークをタップする。
 - 接続したいWi-Fiネットワークが表示されない場合は、[ネットワーク一覧を更新] をタップするか、以下の方法でWi-Fiネットワークを追加してください。
 - － [設定] － [Wi-Fi 設定] － [手動でネットワークを追加] を順にタップして、Wi-Fiネットワークを追加します。
※ セキュリティ方式「802.1xEAP(AES)」のネットワーク設定は、デジタルペーパー本体からはできません。Digital Paper AppでWi-Fiネットワークを追加してください。
 - － Digital Paper AppでWi-Fiネットワークを追加します。詳しくは関連項目のリンクをご覧ください。
 - デジタルペーパーがスリープモードになってもコンピューターから操作したい場合は、[スリープ中に Wi-Fi 接続を維持] を [常に有効] または [電源接続時のみ有効] に設定してください。
- ④ デジタルペーパーと同じネットワークにコンピューターを接続する。
コンピューターとデジタルペーパーを違うネットワークに接続すると通信できません。

USBケーブルで接続するには

付属のUSBケーブルを、デジタルペーパーのマイクロUSB端子とコンピューターのUSB端子に接続します。



接続状態を確認するには

コンピューターでDigital Paper Appを起動します。画面左上に「接続済み」と表示されていれば、デジタルペーパーとコンピューターは正常に接続されています。

ヒント

- USBケーブルを外すときは、Digital Paper Appを終了してから外してください。

関連項目


- [Bluetooth接続する](#)
- [2台目以降のデジタルペーパーを接続する](#)
- [コンピューターから接続するための設定をする（Digital Paper Appのペアリング）](#)
- [Digital Paper Appで設定を変更する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

Bluetooth接続する

コンピュータとBluetooth接続するには、初めにBluetooth機器のペアリング（機器登録）が必要です。一度ペアリングを行えば、次回からはデジタルペーパーのBluetooth機能をオンにして、コンピュータからの操作で接続できます（Windowsの場合は、Digital Paper Appを起動したときに、Bluetoothペアリングしたデジタルペーパーに自動で接続できます）。

以下の手順でペアリングしてください。

- ① （ホーム）ボタンを押し、**【設定】**をタップする。
- ② **【Bluetooth】**をタップしてチェックを付ける。
- ③ **【Bluetooth 設定】** — **【Bluetooth ペアリング】**をタップし、デジタルペーパーをペアリングの待ち受け状態にする。
- ④ コンピューターの Bluetooth 機能をオンにし、コンピュータの操作でデジタルペーパーを機器登録する。
詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。
- ⑤ デジタルペーパーの**【Bluetooth ペアリングの待機中...】**ダイアログ内の**【終了】**をタップして閉じる。

コンピュータからデジタルペーパーにBluetooth接続するには

- Windowsをお使いの場合
【Bluetooth 自動接続】がオンのとき： Digital Paper Appを起動すると、Bluetoothペアリングしたデジタルペーパーに自動的に接続します。
【Bluetooth 自動接続】がオフのとき： Digital Paper Appの画面で**【接続】**をクリックして接続します。



- Macをお使いの場合
 Bluetooth自動接続はできません。Mac OSの機能を使ってBluetooth接続します。詳しくはMacの取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth自動接続についてのご注意（Windows）

- 他の機器とコンピュータがアクセスポイントとしてBluetooth接続している状態でBluetooth接続された場合、他の機器とコンピュータの接続が切断されます。他の機器とコンピュータのBluetooth接続を維持したい場合は、

Digital Paper Appの〔設定〕－〔Bluetooth 自動接続〕をオフに設定します。

- 複数のデジタルペーパーとBluetoothペアリングしている場合、Bluetooth接続は実行できません。1台のデジタルペーパーとBluetoothペアリングした状態でお使いください。

ヒント

- デジタルペーパーで、〔スリープ中に Bluetooth 接続を維持〕を〔無効〕に設定していると、デジタルペーパーがスリープ状態になると、Bluetooth接続は切断されます。デジタルペーパーをスリープから復帰させた後、再接続してください。(Windowsをお使いで、〔Bluetooth 自動接続〕がオンの場合は、再接続は不要です。)
- デジタルペーパーがスリープ状態になってもBluetooth接続を維持したい場合、デジタルペーパーの〔設定〕－〔Bluetooth 設定〕－〔スリープ中に Bluetooth 接続を維持〕で、設定を変更してください。
- コンピューターをスリープ／休止モード／シャットダウンに遷移させると、デジタルペーパーとのBluetooth接続が切断されます。コンピューターをレジューム／再起動後、再接続してください。(Windowsをお使いで、〔Bluetooth 自動接続〕がオンの場合は、再接続は不要です。)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

2台目以降のデジタルペーパーを接続する

1つのユーザーアカウントで複数台のデジタルペーパーを登録することができます。

- 1 Digital Paper Appのメニューバーの「ツール」 - 「デジタルペーパーの切り替え」をクリックする。
- 2 「追加」をクリックしてデジタルペーパーを接続する。

Digital Paper Appに表示するデジタルペーパーを切り替えるには

「ツール」 - 「デジタルペーパーの切り替え」で使用するデジタルペーパーを選択し、「切り替え」をクリックします。

ご注意

- 複数台登録した場合でも、同時にファイルの転送はできません。Digital Paper Appに表示するデジタルペーパーを1台ずつ切り替えてファイルを転送してください。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

コンピューターからドキュメントを転送する

Digital Paper Appを使用して、ドキュメントを転送します。デジタルペーパーに転送できるのはPDFファイルのみです。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 [フォルダー] をクリックし、デジタルペーパーのフォルダー（転送先）を開く。
- 4 コンピューター上のファイル／フォルダーを選択し、Digital Paper Appにドラッグアンドドロップする。
複数のファイル／フォルダーを選択してまとめて転送できます。

ご注意

- 転送中にWi-Fi機能、Bluetooth機能をオフにしたり、USBケーブルを抜いたりすると、データが破損する恐れがあります。
- 1ファイルあたり転送できるファイルサイズは1 GBまでです。
- Digital Paper Appで[ドキュメント一覧]を選択中、または検索結果の表示中は転送できません。[フォルダー] をクリックし、デジタルペーパーのフォルダーを開いた状態で転送してください。

ヒント

- Digital Paper Appで[デジタルペーパーに入れる] をクリックして転送することもできます。
- デジタルペーパーの空き容量は、Digital Paper Appの画面左上に表示されています。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [コンピューターへドキュメントを転送する](#)
- [デジタルペーパーとコンピューターを同期する](#)
- [デジタルペーパーのドキュメント／フォルダー構成を変更する](#)
- [印刷機能を利用してデジタルペーパーに転送・表示する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

印刷機能を利用してデジタルペーパーに転送・表示する

コンピューターのさまざまなアプリで開いているファイルやホームページなどを、印刷機能を利用してコンピューターからデジタルペーパーに転送し、デジタルペーパーに表示します。PDF以外のファイルやホームページなどは、転送時にPDFファイルに変換されます。

ご注意

- お使いのコンピューターのOSがMicrosoft Windows 10、またはmacOS 10.13 (High Sierra)、macOS 10.12 (Sierra)、Mac OS X 10.11 (El Capitan) の場合のみ、この機能を使用できます。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 デジタルペーパーに転送したいファイルやホームページなどをコンピューターのアプリで表示する。
- 3 デジタルペーパーに印刷する。
 - Windowsをお使いの場合
印刷画面を表示し、プリンター一覧から [Digital Paper] を選択して印刷します。
 - Macをお使いの場合
印刷画面を表示し、[PDF] — [PDF をデジタルペーパーに印刷] の順に選択します。

印刷操作を行うと、Digital Paper Appが起動して転送状況が表示されます。PDF以外のファイルやホームページなどは、PDFファイルに変換して転送されます。
転送が完了すると、転送したPDFファイルがデジタルペーパーで開きます。転送したPDFファイルは、[本体メモリー] の [Received] フォルダーに保存されます。

ご注意

- 転送中にWi-Fi機能、Bluetooth機能をオフにしたり、USBケーブルを抜いたりすると、データが破損する恐れがあります。
- 1ファイルあたり転送できるファイルサイズは1 GBまでです。


関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [コンピューターからドキュメントを転送する](#)
- [デジタルペーパーとコンピューターを同期する](#)
- [デジタルペーパーのドキュメント／フォルダー構成を変更する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

コンピューターへドキュメントを転送する

Digital Paper Appを使用して、ドキュメントを転送します。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 Digital Paper Appでデジタルペーパーのファイル/フォルダーを選択する。
複数のファイル/フォルダーを選択してまとめて転送できます。
- 4  (デジタルペーパーから取り出す) をクリックし、コンピューターのフォルダー (転送先) を選択する。

ご注意

- 転送中にWi-Fi機能、Bluetooth機能をオフにしたり、USBケーブルを抜いたりすると、データが破損する恐れがあります。
- 1ファイルあたり転送できるファイルサイズは1 GBまでです。


関連項目

- [Wi-Fiで接続する/USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [コンピューターからドキュメントを転送する](#)
- [デジタルペーパーとコンピューターを同期する](#)
- [バックアップする](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

バックアップする

万一の誤消去やデジタルペーパーの故障によるデータの消滅や破損に備え、大切な記録内容は必ずコンピューターにバックアップしてください。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 [フォルダー] をクリックし、デジタルペーパーの最上位にある[本体メモリー] フォルダーを開く。
- 4 [本体メモリー] フォルダー内のすべてのフォルダーとドキュメントを選択する。
- 5  (デジタルペーパーから取り出す) をクリックし、コンピューターのフォルダー (転送先) を選択する。

ご注意

- 転送中にWi-Fi機能、Bluetooth機能をオフにしたり、USBケーブルを抜いたりすると、データが破損する恐れがあります。
- 1ファイルあたり転送できるファイルサイズは1 GBまでです。

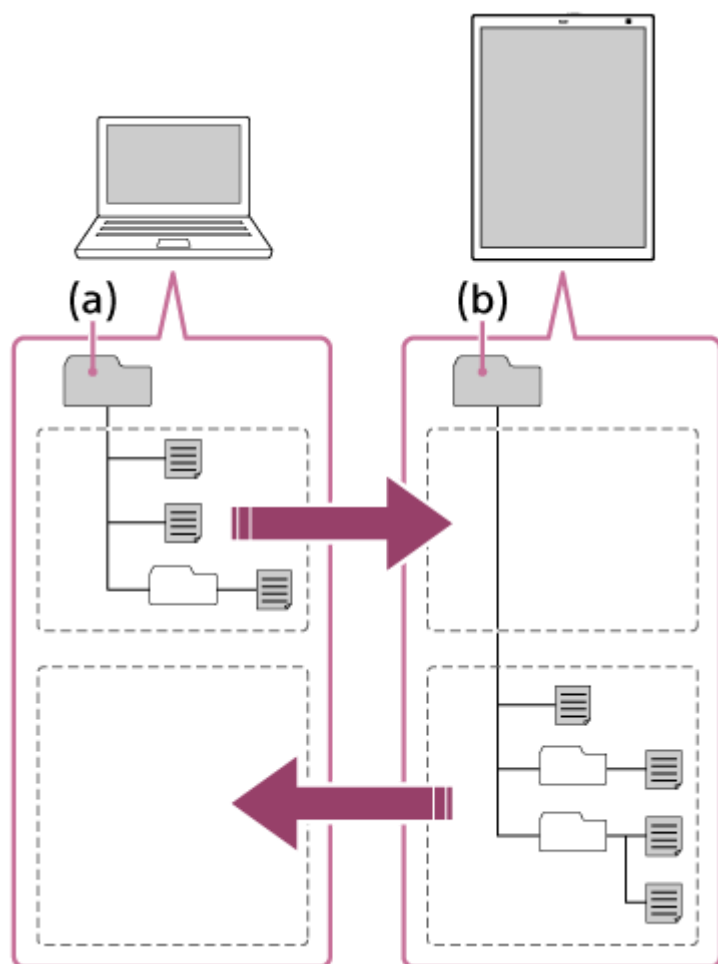
関連項目



- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [コンピューターへドキュメントを転送する](#)
- [デジタルペーパーとコンピューターを同期する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1


デジタルペーパーとコンピューターを同期する

Digital Paper Appを使用して、コンピューターの特定のフォルダー(a)とデジタルペーパーの特定のフォルダー(b)でフォルダー内のPDFファイルを同期できます。追加／変更／削除された内容は、コンピューターとデジタルペーパーで、同じように追加／変更／削除されます。



- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 Digital Paper Appで、同期したいフォルダーを選択し、（同期先フォルダーを設定する）をクリックする。
- 4 フォルダー選択画面でコンピューターのフォルダーを選択する。
同期設定に成功すると対象のフォルダー／ドキュメント／ノートのアイコンが変わります。
- 5 （同期）をクリックする。
指定したフォルダーがデジタルペーパーと同期されます。

同期したフォルダー内の内容を更新するには

（同期）をクリックする。

同期設定を解除するには

Digital Paper Appで同期設定されているフォルダーを右クリックし、[同期設定を解除する]をクリックする。

ヒント

- コンピューターとデジタルペーパーのそれぞれで、同じPDFファイルを編集した場合、デジタルペーパー側のPDFファイルがコンピューターに同期され、コンピューター側のPDFファイルは、別名で保存されます。
- 同期設定を解除しても、デジタルペーパーやコンピューターに保存されているフォルダーやファイルは削除されません。

ご注意

- 同期されるのは、設定したフォルダー以下のフォルダーとPDFファイルのみです。PDFファイルのないフォルダーは同期されません。
- 同期できるフォルダーは20個までです。
- 同期処理中は、同期設定／解除はできません。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメントやフォルダーを検索する（Digital Paper App）

Digital Paper Appを使用して、デジタルペーパー内のフォルダー名／ファイル名、またはドキュメントに設定されているタイトル／作成者を検索できます。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 「ファイル情報」－「ファイル名、タイトル、作成者」の順にクリックした後、文字列を入力し、「検索」をクリックする。
- 4 検索結果の1つをダブルクリックする。

フォルダーを選択したときは、Digital Paper Appにフォルダー内のドキュメントが表示されます。
ドキュメントを選択したときは、コンピューターのPDF閲覧用アプリでドキュメントが開きます。

検索結果の一覧を閉じるには

「検索結果を閉じる」をクリックします。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する（Digital Paper App）](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する（Digital Paper App）

Digital Paper Appでマークを選択し、マークが含まれているデジタルペーパー内のドキュメントを検索します。

1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。

2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。

3 検索範囲を設定する。

すべてのドキュメントを検索したいときは〔ドキュメント一覧〕をクリックします。
特定のフォルダー内を検索したいときは〔フォルダー〕をクリックし、検索したいフォルダーを選択します。

4 〔マーク〕をクリックした後、検索したいマークを選択し、〔検索〕をクリックする。

マークが含まれているドキュメントが表示されます。
1つのドキュメントに複数の該当箇所があっても、検索結果は1つのドキュメントとして表示されます。

5 検索結果の1つをダブルクリックする。

コンピューターのPDF閲覧用アプリでドキュメントが開きます。

検索結果の一覧を閉じるには

〔検索結果を閉じる〕をクリックします。

ご注意

- 書きかたによって、マークが認識されない場合があります。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [ドキュメントやフォルダーを検索する（Digital Paper App）](#)
- [ドキュメント内の手書きマークを検索する](#)
- [ドキュメント内の文字列を検索する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

Digital Paper Appでデジタルペーパーの画面をコンピューターに表示する

Digital Paper Appを使用して、デジタルペーパーの画面をコンピューターに表示することができます。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 [スクリーンキャプチャー] をクリックする。



ご注意

- Bluetooth接続している場合は、USB接続やWi-Fi接続に比べて表示速度が遅くなります。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)


デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

デジタルペーパーのドキュメント／フォルダー構成を変更する

Digital Paper Appを使用して、デジタルペーパーへのフォルダー作成や、フォルダー／ドキュメントの名前変更／移動／コピー／削除ができます。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 **【フォルダー】**または**【ドキュメント一覧】**をクリックして、編集したいフォルダー／ドキュメントを表示する。
移動／コピー／フォルダー作成をするときは、**【フォルダー】**をクリックしてフォルダー表示にしてください。

フォルダーを作成するには

フォルダーを作成したい階層を表示して （フォルダーの新規作成）をクリックし、フォルダー名を入力して **【OK】** をクリックします。

フォルダー名／ファイル名を変更するには

フォルダー／ドキュメントを選択して右クリックし、**【名前変更】**をクリックした後、フォルダー名／ファイル名を入力して **【OK】** をクリックします。

移動／コピーするには

フォルダー／ドキュメントを選択して右クリックし、**【切り取り（デジタルペーパー内）】**／**【コピー（デジタルペーパー内）】**をクリックします。次に、移動先／コピー先のフォルダーを表示して右クリックし、**【貼り付け（デジタルペーパー内）】**をクリックします。

削除するには

フォルダー／ドキュメントを選択し、（削除）をクリックします。

ご注意

- 一部の特殊文字をフォルダー名またはファイル名に使用すると、正しく表示できないことがあります。
- Digital Paper Appで切り取り、コピーしたフォルダーやドキュメントは、Digital Paper App以外には貼り付けることはできません。コンピューターにフォルダーやドキュメントをコピーする場合は、**【デジタルペーパーから取り出す】**機能でコピーしてください。
- コンピューターで切り取り、コピーしたファイル、フォルダーはDigital Paper Appに貼り付けることはできません。Digital Paper Appにコピーする場合は、**【デジタルペーパーに入れる】**機能でコピーしてください。
- 同期設定したフォルダーの名前を変更したり、フォルダーを移動したりした場合、その同期設定は解除されます。引き続き同期したい場合は、再度**【同期先フォルダーを設定する】**を行ってください。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ノートのテンプレートを追加／編集する

Digital Paper Appを使用して、デジタルペーパーにノートのテンプレートを追加できます。テンプレートの削除やテンプレート名の変更もできます。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 「設定」をクリックして「設定」画面を表示する。

テンプレートを追加するには

「ノートのテンプレート」の「追加」をクリックします。
「ファイルを選択」をクリックした後、コンピューターにある、テンプレートとして使用したいPDFファイルを選択し、テンプレート名を入力して「OK」をクリックします。

テンプレートを削除するには

テンプレートを選択し、「削除」をクリックします。

テンプレート名を変更するには

テンプレートを選択して「名前変更」をクリックし、テンプレート名を入力して「OK」をクリックします。

ご注意

- パスワードが設定されているPDFファイルは、テンプレートとして追加できません。

ヒント

- 複数ページのPDFファイルは、1ページ目のみテンプレートとして登録されます。

関連項目

- [ノートのテンプレートを設定する](#)




デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメントを開く

〔閲覧日時〕または〔更新日時〕の順に並べられたドキュメント一覧から選択できます。

1  (ホーム) ボタンを押し、〔ドキュメント一覧〕をタップする。

2 〔閲覧日時〕または〔更新日時〕をタップする。

ドキュメントには 、ノートには  が左側に表示されます。
未読の場合は  が表示されます。

3 表示したいドキュメントをタップする。

ドキュメントを削除するには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示し、画面右上の…（オプション）－〔ドキュメントの削除〕の順にタップします。

ドキュメントの名前を変更するには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示し、画面右上の…（オプション）－〔ドキュメントの名前変更と複製〕の順にタップします。

変更する名前を入力して〔OK〕をタップします。

ドキュメントを複製するには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示し、画面右上の…（オプション）－〔ドキュメントの名前変更と複製〕の順にタップします。

ドキュメントの名前を入力し、〔名前を変更して複製する〕にチェックを付けて〔OK〕をタップします。

複製したドキュメントが同一フォルダーに保存されます。

ヒント





- 表示方向はページの向き（縦横比）に合わせて自動で回転します。

関連項目

- [フォルダーから選択して開く](#)
- [クイックアクセスリストから別のドキュメントを開く](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

フォルダーから選択して開く

- 1  (ホーム) ボタンを押し、[フォルダー] をタップする。
- 2 フォルダーをタップして開き、表示したいドキュメントをタップする。
上位フォルダーに戻るには、画面上部のフォルダー名をタップします。
ドキュメントには 、ノートには  が左側に表示されます。
未読の場合は  が表示されます。

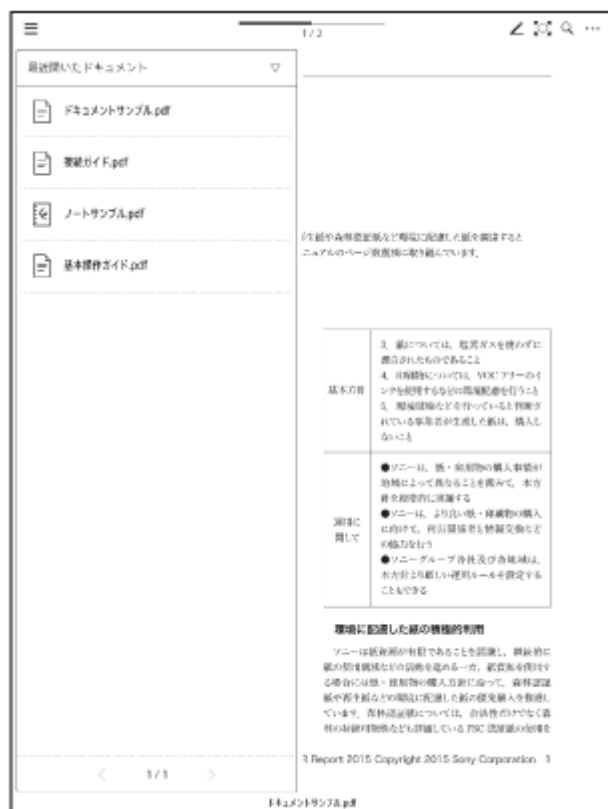
関連項目

- [ドキュメントを開く](#)
- [クイックアクセスリストから別のドキュメントを開く](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

クイックアクセスリストから別のドキュメントを開く

デジタルペーパーで最近開いたドキュメント、または表示中のドキュメントと同じフォルダーにあるドキュメントの一覧から、別のドキュメントを選択して表示します。



- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面左上の **三** (クイックアクセスリスト) をタップする。
- 3 クイックアクセスリストの表示を切り替えたいときは、クイックアクセスリスト上部の「最近開いたドキュメント」または「同じフォルダーのドキュメント」をタップした後、もう一方の項目をタップする。
- 4 表示したいドキュメントをタップする。
ドキュメントには 、ノートには が左側に表示されます。
未読の場合は が表示されます。

関連項目

- [ドキュメントを開く](#)
- [フォルダーから選択して開く](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ページをめくる

指で次のページの方にスワイプ（指を移動）します。



【ページ方向設定】を【左開き】に設定している場合は右から左に、【ページ方向設定】を【右開き】に設定している場合は左から右にスワイプします。コンピューターでこの設定をしていないPDFファイルは、初期状態では右から左にスワイプすると次のページに移動します。

関連項目

- [ページめくりの方向を変更する](#)
- [ページ番号を指定して表示する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ページめくりの方向を変更する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－［ページ方向設定］の順にタップする。
- 3 右から左にスワイプしてページをめくるときは［左開き］、左から右にスワイプしてページをめくるときは［右開き］をタップする。

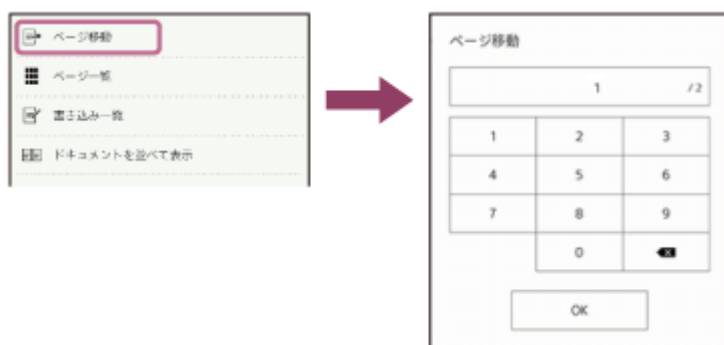
デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ページ番号を指定して表示する

① ドキュメント画面右上の…（オプション） - [ページ移動] を順にタップする。

② ページ番号を入力して [OK] をタップする。

指定したページが表示されます。



デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメントを拡大して表示する

ドキュメントの一部を拡大して表示します。拡大表示中にペンを使った書き込みや書き込みの削除、ハイライトを付けることができます。

ドキュメントの拡大方法は以下の2通りがあります。

1. ピンチアウトで拡大する

拡大したい場所で2本の指を広げるように動かします（ピンチアウト）。
拡大した画面を2本の指でつまむようにすると表示が縮小します（ピンチイン）。

ご注意

- 拡大表示中にページをめくることはできません。

2. （拡大）ツールを使う

① ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。

② ドキュメント画面右上の （拡大）をタップする。

③ 拡大したい場所をタップするか、拡大したい範囲を指やペンで囲む。
ドキュメントが拡大表示されます。

ご注意

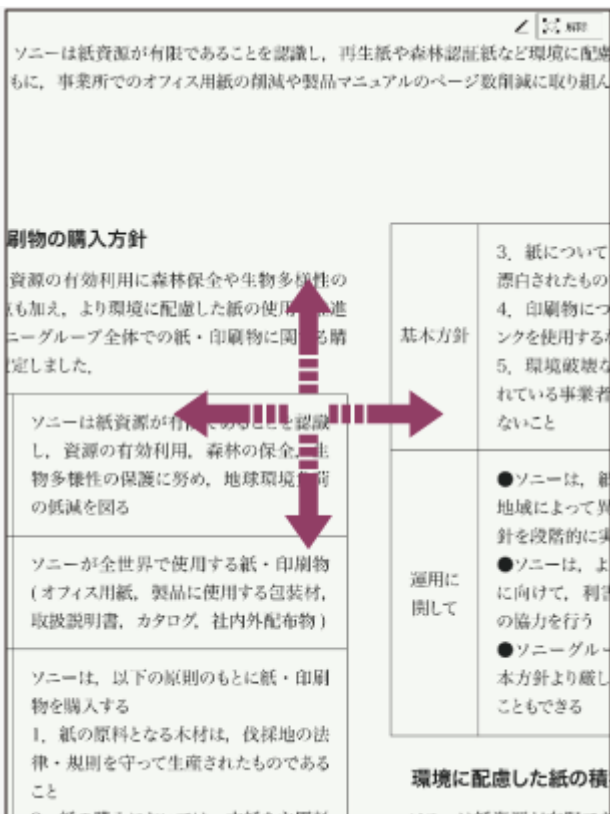
- 拡大表示中にページをめくることはできません。
- 再び拡大したり、拡大率を変更することはできません。拡大を解除して、もう一度拡大したい部分を選択してください。

元のサイズに戻すには

ドキュメント画面右上の  [解除] をタップします。

ヒント

- 拡大表示中に指でドラッグすることにより、表示部分を移動できます。



デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ページ一覧を表示する

1画面に16ページの一覧を表示してページを探せます。



- ① ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- ② ドキュメント画面右上の…（オプション）－［ページ一覧］の順にタップする。

標準サイズに表示を戻すには

いずれか1つのページをタップします。

ヒント

- 左右にドキュメントを並べた状態から切り替えたときは、9ページの一覧になります。
- ドキュメントを表示中に画面をピンチインすると、ページ一覧を表示できます。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

左右のページを見開きで表示する

1つのドキュメントを左右見開きで2ページずつ表示します。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－［見開き表示］の順にタップする。

ページ設定を変更するには

表紙の有無によって、1ページ目から見開きで表示するかどうかを変更できます。

…（オプション）－［見開きのページ設定］の順にタップします。［表紙なし］を選択すると1ページ目から、［表紙あり］を選択すると2ページ目から見開きで表示されます。

1ページ表示に戻すには

…（オプション）－［単一ページ表示］の順にタップします。

ご注意

- 見開きで表示中は、左右に2つのドキュメントを並べた表示、ドキュメントの回転、サイドノートの作成、ノートのページ追加／削除はできません。
- ページをまたいだ書き込みはできません。

関連項目

- [左右にドキュメントを並べて表示する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

左右にドキュメントを並べて表示する

同じドキュメントを左右に2つ並べて表示します。別のドキュメントやノートを左右に並べて表示することもできます。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－「ドキュメントを並べて表示」の順にタップする。

別のドキュメントまたはノートを並べて表示するには

別のドキュメントまたはノートを表示したい側の☰（クイックアクセスリスト）をタップし、並べて表示したいドキュメントをタップします。クイックアクセスリストの表示を切り替えたいときは、クイックアクセスリスト上部の「最近開いたドキュメント」または「同じフォルダーのドキュメント」をタップした後、もう一方の項目をタップしてください。

左右のドキュメントを入れ替えるには

左右いずれかの…（オプション）－「左右の画面を入れ替える」の順にタップします。

いずれか1つの表示に戻すには

表示したいドキュメント側の…（オプション）をタップし、「このドキュメントのみを表示」をタップします。

ご注意

- 左右にドキュメントを並べているときは、ドキュメントの回転はできません。
- ドキュメントを上下に表示することはできません。
- クイックアクセスリストには、最近開いたドキュメント、または表示中のドキュメントと同じフォルダーにあるドキュメントの一部が表示されます。クイックアクセスリストに表示されないドキュメントは並べて表示できません。

ヒント

- 別のドキュメントやノートを左右に並べた場合は、次回以降…（オプション）－「前回並べたドキュメントを開く」をタップして、前回と同じドキュメント／ノートを並べて表示できます。

関連項目

- [左右のページを見開きで表示する](#)
- [開いているドキュメントのサイドノートを作成する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメント内の文字列を検索する

デジタルペーパーで表示中のドキュメント内の文字列を検索します。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の 🔍（検索）をタップする。
- 3 [本文検索] タブ — 検索条件入力欄の順にタップした後、キーボードで文字列を入力し、[検索] をタップする。
- 4 検索結果の1つをタップする。
タップしたページに移動します。

検索結果一覧を閉じるには

検索画面以外の場所をタップします。

ご注意

- アルファベットの太文字と小文字は区別されません。
- 手書きした文字や、画像として埋め込まれている文字は検索できません。

関連項目

- [ドキュメント内の手書きマークを検索する](#)
- [特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する \(Digital Paper App\)](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメント内の手書きマークを検索する

特定のマークを選択して、デジタルペーパーで表示中のドキュメント内に手書きしたマークを検索します。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の 🔍 (検索) をタップする。
- 3 [マーク検索] タブをタップした後、マークを選択し、[検索] をタップする。
1ページに複数の該当箇所があっても、検索結果は1つにまとめられて表示されます。
- 4 検索結果の1つをタップする。
タップしたページに移動します。

検索を終了するには

検索画面以外の場所をタップします。

ご注意

- 手書きの書きかたによって、正しく認識されない場合があります。



関連項目

- [ドキュメント内の文字列を検索する](#)
- [特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する \(Digital Paper App\)](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメント情報などから検索する

デジタルペーパー内のファイル名、またはドキュメントに設定されているタイトル／作成者を検索できます。

- 1  (ホーム) ボタンを押し、**【ドキュメント一覧】** をタップする。
- 2 ドキュメント画面右上の  (検索) をタップする。
- 3 **【ファイル情報】** タブをタップした後、文字列を入力し、**【検索】** をタップする。
検索結果が表示されます。
- 4 **検索結果の1つをタップする。**
ドキュメントが開きます。



検索結果の一覧を閉じるには

【ドキュメント一覧に戻る】 をタップします。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する

特定のマークを選択して、デジタルペーパー内で手書きしたマークが含まれているドキュメントを検索します。

- 1  (ホーム) ボタンを押し、[ドキュメント一覧] をタップする。
- 2 ドキュメント画面右上の  (検索) をタップする。
- 3 [マーク] タブをタップした後、検索したいマークを選択し、[検索] をタップする。

マークが書き込まれているドキュメントが表示されます。

1つのドキュメントに複数の該当箇所があっても、検索結果は1つのドキュメントとして表示されます。

- 4 検索結果の1つをタップする。

ドキュメントが開きます。

検索結果の一覧を閉じるには

[ドキュメント一覧に戻る] をタップします。

ご注意

- 手書きの書きかたによって、正しく認識されない場合があります。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

「DPT-S1」で付けた付箋メモを見る

「DPT-S1」でドキュメントに付けた手書き付箋メモ／テキスト付箋メモの内容を表示できます。

- 1 ドキュメント上の  (手書き付箋メモ) または  (テキスト付箋メモ) を指でタップする。

手書き付箋メモ／テキスト付箋メモの画面を閉じるには

付箋メモ以外の場所をタップします。

ご注意

- 本機では、手書き付箋メモ／テキスト付箋メモの編集はできません。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

コンピューターでドキュメントを表示する

デジタルペーパーに保存されているドキュメントを、コンピューターのPDF閲覧用アプリで開くことができます。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 表示したいドキュメントをダブルクリックする。

コンピューターのPDF閲覧用アプリが起動し、ドキュメントが読み取り専用で表示されます。
ドキュメントはコンピューターに一時的に保存されますが、Digital Paper App終了時に削除されます。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)


デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメントに手書きをする




1 ペンを使用して、ページに直接手書きをする。

紙とペンで書くときと同様に、画面にしっかり手の平を置いて書くことができます。

ペンの種類を変更するには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。次に、ドキュメント画面右上の （ペンの設定）をタップし、[ペンの色] または [ペンの太さ] の項目を選択します。


手書きを元に戻す、やり直すには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。次に、ドキュメント画面右上の （元に戻す／やり直す）をタップし、[ 元に戻す] または [ やり直す] を選択します。

ご注意

- [元に戻す] / [やり直す] の機能は、ページを移動するとリセットされます。

ヒント

- ペンの色の組み合わせは、（ホーム）ボタンを押して[設定]－[本体設定]を順にタップして、[ペンの色]から変更できます。
- デジタルペーパーの画面上では青ペンと黒ペンは黒、赤ペンはグレーで表示されますが、コンピューターに転送すると選択したペンの色（青／黒および赤）で表示されます。
- 手書きした時点で、書いた内容は保存されます。

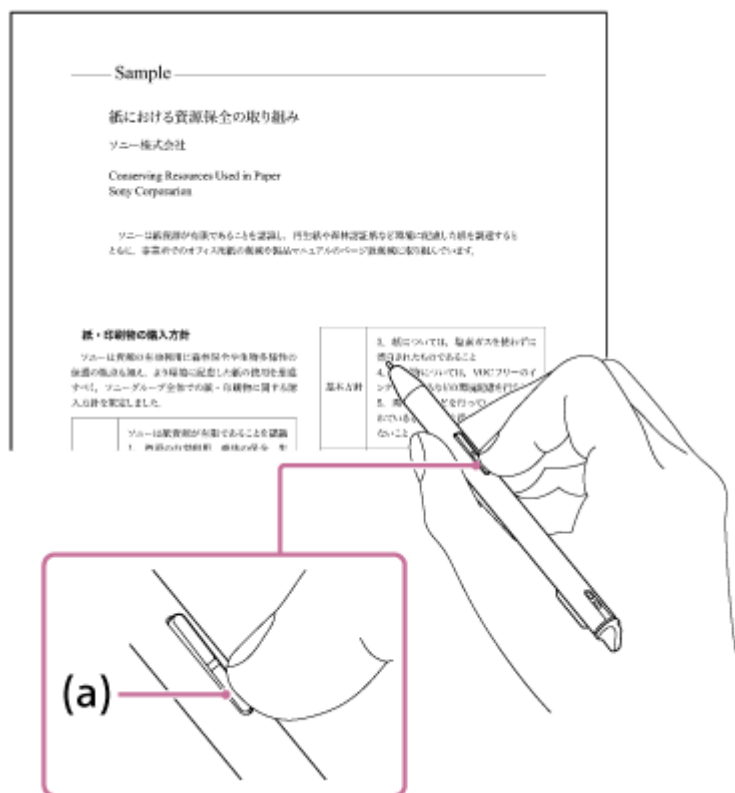
関連項目

- [ペン先の位置を調整する](#)
- [消しゴムを使う](#)
- [書き込み一覧を表示する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ハイライトを付ける

1 ペンのハイライトボタン (a) を押しながらテキストをなぞる。



ハイライトを元に戻す、やり直すには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。次に、ドキュメント画面右上の (元に戻す/やり直す) をタップし、[元に戻す] または [やり直す] を選択します。

ご注意

- 以下の場合にはハイライトを付けることができません。
 - スキャナーで読み込んだドキュメント (ページ全体が画像データ)
 - 画像として埋め込まれている文字
 - デジタルペーパーで手書きをした箇所
 - テキストが含まれていないノート
- [元に戻す] / [やり直す] の機能は、ページを移動するとリセットされます。

関連項目

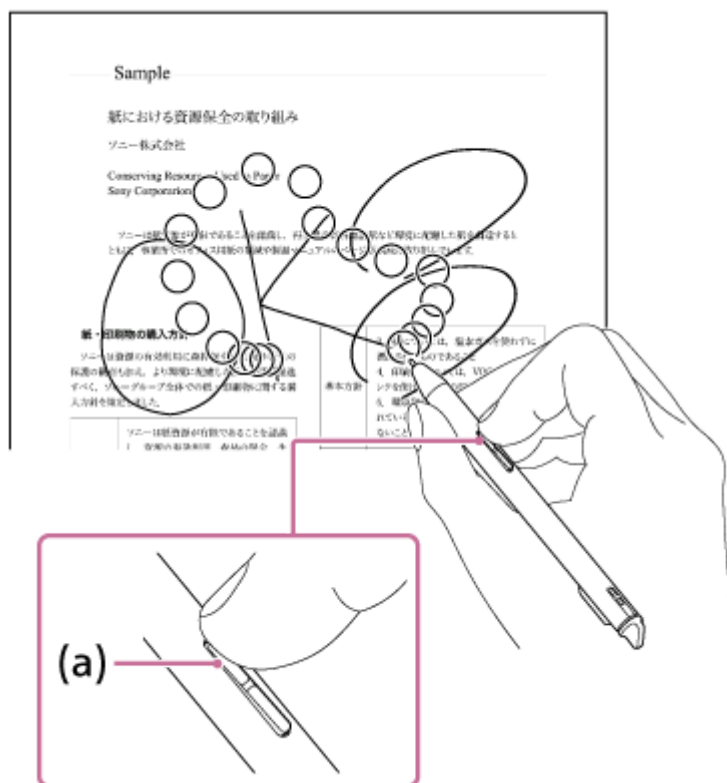
- [消しゴムを使う](#)
- [書き込み一覧を表示する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

消しゴムを使う

- 1 ペンの消しゴムボタン (a) を押しながら手書きやハイライトを横切るように選択し、画面からペンを離す。

横切った手書きやハイライトが削除されます。

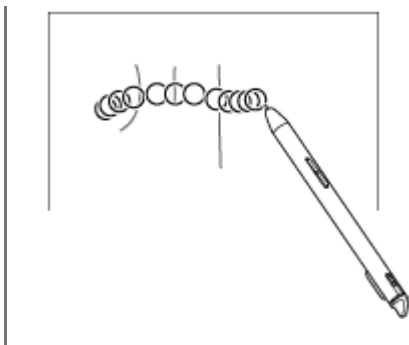


デジタルペーパーの消しゴムは、線の一部を選択することで含まれたデータを消すことができます。通常の紙に鉛筆で書いた線を消すときのように、消したい箇所全体を選択する必要はありません。線を意識して複数選択すると、一度に消すことができます。


紙に書いたものを消す場合






デジタルペーパーで消す場合



消しゴムのサイズを変更するには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。次に、ドキュメント画面右上の （ペンの設定）をタップし、[消しゴムの大きさ]の項目を選択します。

削除された手書きやハイライトを元に戻す、やり直すには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。次に、ドキュメント画面右上の （元に戻す／やり直す）をタップし、[ 元に戻す] または [ やり直す] を選択します。


ご注意

- [元に戻す] / [やり直す] の機能は、ページを移動するとリセットされます。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

手書きをコピー／切り取りして移動する




デジタルペーパーに書き込んだ手書きをコピーしたり、切り取って移動することができます。

- 1 コピー／切り取りをしたい手書きがあるドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－【範囲選択】の順にタップする。
範囲選択モードの画面に切り替わります。
範囲選択モードの画面では、ページめくりはできません。
- 3 コピー／切り取りをしたい手書きをペンで囲み、【コピー】か【切り取り】を選択する。
囲んだ範囲内にある手書きが選択されます。
コピーまたは切り取りが終わるとドキュメント画面に戻ります。
- 4 手書きを貼り付けたいドキュメント画面で、ドキュメント画面右上の（貼り付け）をタップする。
貼り付けモードの画面に切り替わります。
貼り付けモードの画面では、ページめくりはできません。
- 5 貼り付けたい場所をタップする。
貼り付けた後、ペンで手書きをドラッグすると位置の調整が行えます。
調整が終わったら【確定】をタップするか、選択された手書き以外の場所をタップするとコピー／移動場所が確定されます。


切り取りした手書きを同じ画面内で移動したいときには

範囲選択した手書きを移動したい場所へドラッグし、【確定】をタップするか、選択された手書き以外の場所をタップします。

コピーしたり、切り取って移動した手書きを元に戻す、やり直すには

ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。次に、ドキュメント画面右上の（元に戻す／やり直す）をタップし、【元に戻す】または【やり直す】を選択します。

ご注意

- 貼り付けの操作は、1回のみです。貼り付けを一回行くと（貼り付け）は非表示になります。
- 【コピー】／【切り取り】した内容は、デジタルペーパーを再起動すると消えます。
- 新たに【コピー】／【切り取り】をすると、前に選択した内容に上書きされます。
- 【元に戻す】／【やり直す】の機能は、ページを移動するとリセットされます。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

書き込み一覧を表示する

手書き、またはハイライトを付けた箇所を一覧で表示してページを検索できます。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－［書き込み一覧］の順にタップする。
- 3 〔手書き一覧〕タブまたは〔ハイライト一覧〕タブをタップする。
- 4 一覧の項目を1つタップする。
タップしたページに移動します。

書き込み一覧を閉じるには

書き込み一覧以外の場所をタップします。

ご注意

- ドキュメント内の書き込み量によっては、書き込み一覧の表示に時間がかかることがあります。


関連項目

- [「DPT-S1」で付けた付箋メモを見る](#)
- [書き込みの編集を制限する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

書き込みの編集を制限する

お使いのデジタルペーパー以外でドキュメントに付けた書き込みを、編集できないようにします。


- 1  (ホーム) ボタンを押し、[設定] をタップする。
- 2 [本体設定] — [書き込みの編集制限] — [有効にする] の順にタップする。

ご注意

- 旧モデル「DPT-S1」でドキュメントに付けた手書き付箋メモ/テキスト付箋メモ/ブックマークは、[書き込みの編集制限] の設定に関わらず編集できません。

ペン先の位置を調整する

ペンの持ちかたを設定し、ペンを当てた位置と書かれる位置のずれを補正します。

- 1  (ホーム) ボタンを押し、**〔設定〕** をタップする。
- 2 **〔本体設定〕** — **〔ペン先の位置調整〕** をタップする。
- 3 4種類のペンの持ちかたから、自分の持ちかたに一番近いものを選択し、**〔次へ〕** をタップする。
- 4 ペンを使って、いつもの書きかたで点線をなぞる。
なぞっているときは、点線の上に線は表示されません。ペンを離すと線が表示されます。
ここで書いた線のずれを次の画面で調整します。書かれた線のずれは気にしないでください。
- 5 **〔次へ〕** をタップする。
手動補正画面が表示されます。
- 6 上下左右の矢印アイコンをタップして書いた線を動かし、点線と合うように調整する。
- 7 ほぼ同じ位置になったら **〔次へ〕** をタップする。
確認画面が表示されます。
- 8 手順4と同様に、再び点線をなぞる。
書いた線がずれているように感じた場合は、**〔再調整〕** をタップして1つ前の画面に戻ってください。確認画面で書いた線が表示されますので、手順6と同様に、再び位置を調整してください。位置調整が済んだ後は **〔次へ〕** をタップして、再び確認画面で点線をなぞってください。
- 9 点線と書いた線が合うようになったら **〔保存〕** をタップする。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

PDFフォームを使用する

本機では、Adobe Acrobatで作成した以下のPDFフォームを使用することができます。

- チェックボックス
- ラジオボタン
- ドロップダウンリスト
- テキストフィールド
- リストボックス

チェックボックス／ラジオボタン／ドロップダウンリスト／リストボックスを使うには

指やペンでチェックを入れたり、項目を選択します。

テキストフィールドを使うには

指やペンでテキストフィールドをタップし、キーボードで文字列を入力して「保存」をタップします。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ノートを新規に作成する

ノートには「独立したノート」と「ドキュメントのサイドノート」の2種類があります。ここでは独立したノートの作成方法を説明します。サイドノートの作成方法については、関連項目のリンクをご覧ください。

1  (ホーム) ボタンを押し、[ノートの作成] をタップする。

2 テンプレートを選択し、[OK] をタップする。

ノートは、テンプレート名と作成日を組み合わせたファイル名でNoteフォルダーに作成されます。

ヒント

- ノートはPDFファイルで作成され、ドキュメントと同様に扱えます。作成後、Digital Paper Appを使ってノートを別のフォルダーに移動したり、ファイル名を変更したりすることもできます。

ご注意

- ドキュメントを開いているときに上記の手順を行っても、ドキュメントのサイドノートにはなりません。

関連項目

- [ノートのテンプレートを追加／編集する](#)
- [開いているドキュメントのサイドノートを作成する](#)
- [デジタルペーパーのドキュメント／フォルダー構成を変更する](#)
- [ノートのテンプレートを設定する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ノートを開く

1  (ホーム) ボタンを押し、[ノート一覧] をタップする。

2 表示したいノートをタップする。

ヒント

- ノートは特殊な属性の付いたドキュメント（PDFファイル）です。ドキュメントと同様、ドキュメント一覧やクイックアクセスリストから開くこともできます。

関連項目

- [サイドノートを開く](#)
- [ドキュメントを開く](#)
- [フォルダーから選択して開く](#)
- [クイックアクセスリストから別のドキュメントを開く](#)

開いているドキュメントのサイドノートを作成する

ノートには「独立したノート」と「ドキュメントのサイドノート」の2種類があります。ここではドキュメントのサイドノートの作成方法を説明します。独立したノートの作成方法については、関連項目のリンクをご覧ください。

ヒント

- サイドノートはドキュメントと一対一の関係になるため、ドキュメント画面で…（オプション）－［サイドノートを開く］を選択するだけでドキュメントと並べて表示できます。一覧からノートを探さなくても表示できるため便利です。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－［この文書のサイドノートを新規作成］の順にタップする。
- 3 テンプレートを選択し、［OK］をタップする。
ドキュメントとサイドノートが左右に並んで表示されます。
サイドノートは、ドキュメントのファイル名の後ろに「_Note」が付いたファイル名で、ドキュメントと同じフォルダーに作成されます。


ドキュメントとサイドノートを左右入れ替えるには

…（オプション）－［左右の画面を入れ替える］の順にタップします。

いずれかのドキュメントのみ表示するには

左右いずれかの…（オプション）をタップし、［このドキュメントのみを表示］をタップします。

ご注意

- 左右にドキュメントとサイドノートを並べているときは、ドキュメントの回転はできません。
- ドキュメントとサイドノートを上下に表示することはできません。
- （ホーム）ボタンを押し、［ノートの作成］をタップしたときはサイドノートではなく、独立したノートが作成されます。
- ノートにサイドノートは作成できません。

ヒント

- 1つのドキュメントには1つのサイドノートのみ作成できます。既存とは別のサイドノートを作成したい場合は、ドキュメントと既存のサイドノートを左右に並べて表示した後、…（オプション）－［この文書のサイドノートを新規作成］の順にタップします。古いサイドノートは、独立したノートになります。
- サイドノートはPDFファイルで作成され、ドキュメントと同様に扱えます。作成後、Digital Paper Appを使ってドキュメントまたはサイドノートのいずれかを別のフォルダーに移動したり、サイドノートのファイル名を変更したりしても、対象のドキュメントとサイドノートの関係は保持されます。

関連項目

- [ノートのテンプレートを追加／編集する](#)

- 左右にドキュメントを並べて表示する
- デジタルペーパーのドキュメント／フォルダー構成を変更する
- ノートを新規に作成する
- ノートのテンプレートを設定する

4-597-942-09(1) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

サイドノートを開く

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－［サイドノートを開く］の順にタップする。

ヒント

- サイドノートは特殊な属性の付いたドキュメント（PDFファイル）です。ドキュメントや独立したノートと同様、単独で開くこともできます。

関連項目

- [ノートを開く](#)
- [ドキュメントを開く](#)
- [フォルダーから選択して開く](#)
- [クイックアクセスリストから別のドキュメントを開く](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ノートにページを追加／削除する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示する。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）－［新規ページの挿入］または［現在のページの削除］の順にタップする。
［新規ページの挿入］をタップすると、現在表示されているページの前に1ページ追加されます。

最終ページの後ろにページを追加するには

ノートの最終ページで次のページの方にスワイプ（指を移動）します。


ご注意

- 一度削除したページは元に戻すことはできません。
- 見開きで表示中は、ページの追加／削除はできません。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ノートのテンプレートを設定する

ノートの作成時にテンプレートを選択するか、選択せずに特定のテンプレートを使用するかを設定します。

- 1  (ホーム) ボタンを押し、**〔設定〕** をタップする。
- 2 **〔本体設定〕** - **〔ノートのテンプレート〕** を順にタップし、特定のテンプレートまたは**〔ノート作成時に毎回テンプレートを選択する〕** をタップする。

関連項目

- [ノートのテンプレートを追加／編集する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ノートのテンプレートを追加／編集する

Digital Paper Appを使用して、デジタルペーパーにノートのテンプレートを追加できます。テンプレートの削除やテンプレート名の変更もできます。

- 1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。
- 3 「設定」をクリックして「設定」画面を表示する。

テンプレートを追加するには

「ノートのテンプレート」の「追加」をクリックします。
「ファイルを選択」をクリックした後、コンピューターにある、テンプレートとして使用したいPDFファイルを選択し、テンプレート名を入力して「OK」をクリックします。

テンプレートを削除するには

テンプレートを選択し、「削除」をクリックします。

テンプレート名を変更するには

テンプレートを選択して「名前変更」をクリックし、テンプレート名を入力して「OK」をクリックします。

ご注意

- パスワードが設定されているPDFファイルは、テンプレートとして追加できません。

ヒント

- 複数ページのPDFファイルは、1ページ目のみテンプレートとして登録されます。

関連項目

- [ノートのテンプレートを設定する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

デジタルペーパーで設定を変更する

1  (ホーム) ボタンを押し、[設定] をタップする。

2 各項目を設定する。

設定項目

- [Wi-Fi]
Wi-Fi機能のオン/オフを切り替えます。
- [Wi-Fi 設定]
 - － [スリープ中に Wi-Fi 接続を維持]
[常に有効] または [電源接続時のみ有効] を選択すると、デジタルペーパーがスリープモードになってもWi-Fi接続が維持され、Digital Paper Appでドキュメントの転送や操作ができます。
 - － [使用する Wi-Fi 周波数帯]
デジタルペーパーで利用したいWi-Fiネットワークの周波数を選択します。
 - － [手動でネットワークを追加]
Wi-Fiネットワークを追加します。
 - － [ネットワーク一覧を更新]
[ネットワーク一覧] を更新します。
 - － [ネットワーク一覧]
Wi-Fiネットワークの一覧が表示されます。
接続中のSSIDをタップすると、[リンク速度] や [周波数] などの接続情報が表示されます。
- [Bluetooth]
Bluetooth機能のオン/オフを切り替えます。
- [Bluetooth 設定]
 - － [Bluetooth ペアリング]
Bluetoothペアリングの待ち受けを行うことができます。
 - － [スリープ中に Bluetooth 接続を維持]
[常に有効] または [電源接続時のみ有効] を選択すると、デジタルペーパーがスリープモードになってもBluetooth接続は維持され、Digital Paper Appでドキュメントの転送や操作ができます。
 - － [すべての Bluetooth 機器とのペアリング情報を削除]
ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除します。
- [NFC]
NFC機能のオン/オフを切り替えます。
- [Wi-Fi アクセスポイントを起動]
本機をWi-Fiアクセスポイントとして動作させます。
- [Wi-Fi アクセスポイント情報]
本機をアクセスポイントとした場合のSSIDとパスワードを表示/編集します。
- [本体設定]
 - － [ペン先の位置調整]
ペンの持ちかたを設定し、ペンを当てた位置と書かれる位置のずれを補正します。
 - － [ペンの色]
ドキュメントに手書きするペンの色の組み合わせ（[青 / 赤]、[黒 / 赤]）を設定します。
 - － [書き込みの編集制限]
お使いのデジタルペーパー以外でドキュメントに付けた書き込みを、編集できないようにします。
 - － [ノートのテンプレート]
ノートの作成時にテンプレートを選択するか、選択せずに特定のテンプレートを使用するかを設定します。
 - － [画面ロック]

- [画面ロック]
4文字以上20文字以下の英数字と記号をロックパスワードとして設定し、デジタルペーパーに画面ロックをかけられます。
- [ロックパスワードの変更]
デジタルペーパーのロックパスワードを変更します。
- [ロック解除に使用する NFC カードの設定]
デジタルペーパーの画面ロックを解除するためのFeliCaカードやFeliCa対応の携帯電話、スマートフォンなどを登録します。
- [連携サーバー設定]
デジタルペーパーをシステムに連携させて利用するための設定です。
- [デジタルペーパーを初期化]
本体メモリーを初期化し、すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。初期化完了後はデジタルペーパーの電源が自動的に切れます。
- [この機器について]
 - [機器情報]
本体メモリーの空き容量や [ソフトウェアバージョン]、[機器 ID]、[MAC アドレス]、[Bluetooth アドレス] を表示します。
 - [使用許諾契約書]
ソフトウェア使用許諾契約書を表示します。ご使用前に必ずお読みください。
- [認証情報]
VCCI自主規制措置運用規程に基づくマーク、電波法／電波通信事業法に基づくマークおよび認証番号を表示します。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [ノートのテンプレートを設定する](#)
- [画面ロックをかける](#)
- [ノートのテンプレートを追加／編集する](#)
- [ペン先の位置を調整する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

Digital Paper Appで設定を変更する

Digital Paper Appを使用して、デジタルペーパーの設定を変更します。

1 コンピューターとデジタルペーパーを接続する。

Wi-Fiネットワークの設定を変更する場合は、USBケーブルで接続してください。

2 コンピューターでDigital Paper Appを起動する。

3 「設定」をクリックし、各項目を設定する。

設定項目

- [ペアリング済みのデジタルペーパー]
ペアリング済みのデジタルペーパーの情報が表示されます。別のデジタルペーパーをペアリングするには、[ペアリングの再設定] をクリックします。
- [Bluetooth 自動接続] (Windowsをお使いの場合)
Digital Paper Appを起動したときに、Bluetoothペアリングしたデジタルペーパーと自動的に接続するかどうかを設定します。
- [自動通知]
ソフトウェアアップデート情報をインターネット経由で自動的に確認するかどうかを設定します。
- [自動同期]
Digital Paper Appを使用中に、接続しているデジタルペーパーと自動的に同期するかどうかを設定します。
 - － [間隔]
自動同期の間隔を設定します。
- [ノートのテンプレート]
デジタルペーパーにノートテンプレートを追加、またはテンプレートの削除/テンプレート名の変更をします。
- [デジタルペーパーの Wi-Fi]
デジタルペーパーとWi-Fi接続するかどうかを設定します。
- [保存済み Wi-Fi ネットワーク一覧]
デジタルペーパーが接続するWi-Fiネットワークを追加、または保存済みのWi-Fiネットワークの設定を編集/削除します。
Wi-Fiネットワークの設定は、Wi-Fiをオンにした状態でのみ可能です。
- [一般設定]
[編集] をクリックして、各項目を編集します。
 - － [ユーザー名]
書き込みの作成者名はここで設定したユーザー名が使用されます。
 - － [日付表示形式]
日付の表示形式を設定します。
 - － [時刻表示形式]
時刻の表示形式を設定します。
 - － [タイムゾーン]
タイムゾーンを設定します。
 - － [オートスリープ]
デジタルペーパーがスリープモードになるまでの時間を設定します。

ヒント

- Wi-Fiネットワークは最大20個までデジタルペーパーに保存できます。

- デジタルペーパーでは、WPA2-PSK（AES）および802.1x EAP（TLS/PEAP）のセキュリティ方式に対応しています。お使いの無線LANルーターで同じセキュリティ方式に対応しているか、無線LANルーターの取扱説明書で確認してください。
- 本機をDigital Paper Appに接続すると、自動的に時刻を合わせます。

ご注意

- 別のデジタルペーパーをペアリングすると同期設定は解除されます。
- 複数のデジタルペーパーを1つのユーザーアカウントのDigital Paper Appにペアリングするには、「[2台目以降のデジタルペーパーを接続する](#)」の設定が必要です。

関連項目

- [Wi-Fiで接続する／USBケーブルで接続する](#)
- [Bluetooth接続する](#)
- [2台目以降のデジタルペーパーを接続する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ソフトウェアをアップデートする

デジタルペーパーまたはDigital Paper Appのソフトウェアアップデート情報は、インターネット経由で自動的に確認されます。アップデート情報が見つかったらDigital Paper Appの画面にメッセージが表示され、アップデートするかどうかを選択できます。デジタルペーパーのソフトウェアをアップデートするときは、付属のUSBケーブルでコンピューターとデジタルペーパーを接続してください。


ご注意

- ファームウェアV1.2以前をお使いのお客さまは、Digital Paper Appをアップデートした後に、デジタルペーパー本体のファームウェアをアップデートする必要があります。
アップデートの方法については、下記のページをご覧ください。
<https://www.sony.co.jp/dpapp/>
- ソフトウェアをアップデートするには、コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。

アップデートをスキップした場合や、手動でアップデート情報を確認したい場合は以下の手順を行います。

- 1 付属のUSBケーブルで、コンピューターとデジタルペーパーを接続する。
- 2 コンピューターをインターネットに接続し、Digital Paper Appを起動する。
- 3 メニューバーの「ヘルプ」－「ソフトウェアアップデート」の順にクリックし、画面に従ってアップデートする。

デジタルペーパーのソフトウェアバージョンを確認するには

デジタルペーパーの （ホーム）ボタンを押し、「設定」－「この機器について」－「機器情報」の順にタップします。

Digital Paper Appのソフトウェアバージョンを確認するには

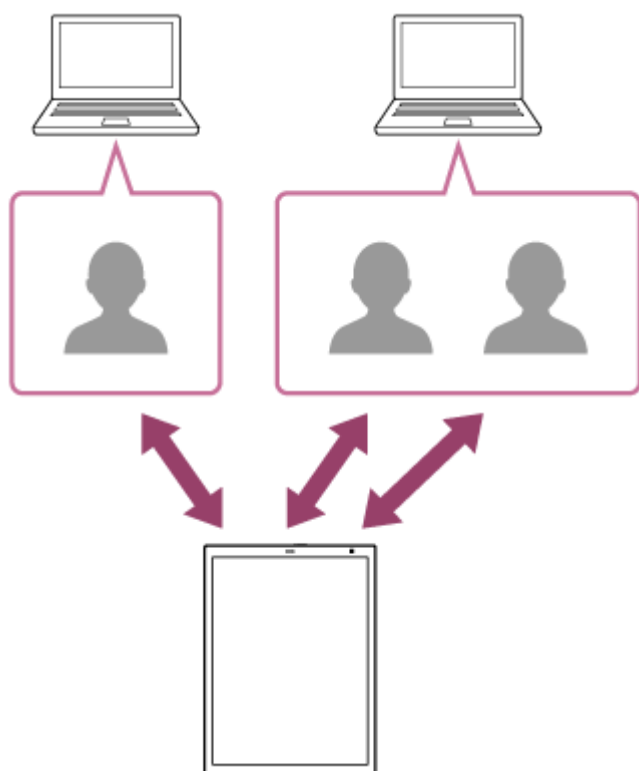
- Windowsをお使いの場合
Digital Paper Appのメニューバーの「ヘルプ」－「Digital Paper App について」をクリックします。
- Macをお使いの場合
Digital Paper Appのメニューバーの「Digital Paper App」－「Digital Paper App について」をクリックします。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

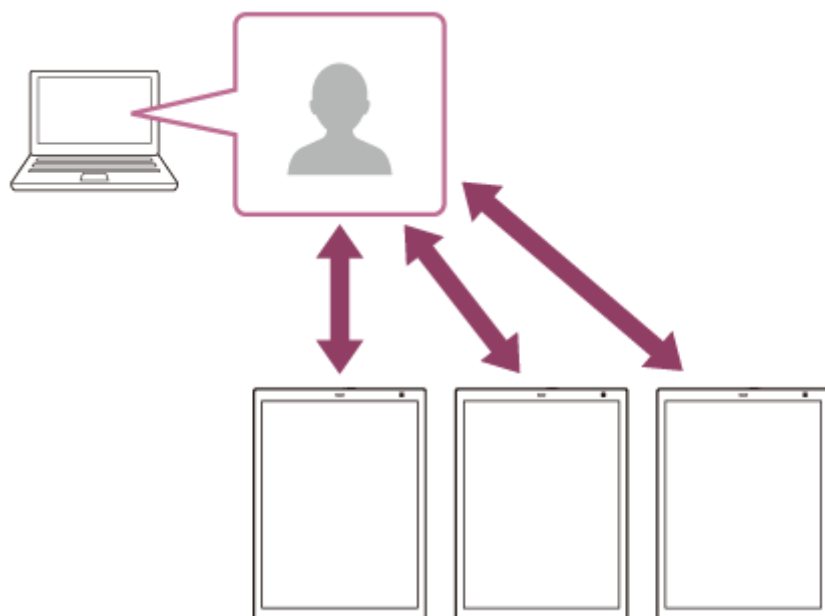
コンピューターから接続するための設定をする（Digital Paper Appのペアリング）

デジタルペーパーにドキュメントの転送などをするには、コンピューターに専用アプリ「Digital Paper App」をインストールし、デジタルペーパーとコンピューターのDigital Paper Appを接続設定（ペアリング）する必要があります。

- 自宅や会社など、複数のコンピューターにDigital Paper Appをインストールして、1台のデジタルペーパーとペアリングできます。1台のコンピューターに複数のユーザーアカウントを設定している場合は、ユーザーアカウントごとにペアリングが必要です。



- 複数のデジタルペーパーを、1つのユーザーアカウントのDigital Paper Appにペアリングすることができます。ペアリングの方法については、関連項目のリンクをご覧ください。



- 1台のコンピューターに複数のユーザーアカウントを設定している場合は、ユーザーアカウントごとに「[2台目以降のデジタルペーパーを接続する](#)」の設定が必要です。

初期設定でペアリングをスキップした場合や、他のコンピューターにDigital Paper Appをインストールしたい場合に以下の手順を行います。



- 1 コンピューターの電源を入れ、インターネットに接続する。**
すでにコンピューターにDigital Paper Appをインストールしているときは、手順1、2を行う必要はありません。手順3に進んでください。
- 2 サポートのホームページからDigital Paper Appをダウンロードして、コンピューターにインストールする。**
- 3 Digital Paper Appを起動し、付属のUSBケーブルでコンピューターとデジタルペーパーを接続する。**
[デジタルペーパーとつなぐ] 画面が表示されます。
- 4 Digital Paper Appの画面に従って、デジタルペーパーとDigital Paper Appをペアリングする。**
- 5 デジタルペーパーのソフトウェアアップデートがある場合は、アップデートを行う。**

関連項目

- [2台目以降のデジタルペーパーを接続する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

電源が入らない






- （電源）ボタンを押したときに充電ランプが赤色で3回点滅した場合は、電池残量がない状態です。付属のUSBケーブルでデジタルペーパーをコンピューターに接続し、充電してください。
- 電池残量が完全になくなっているときは、デジタルペーパーの電源を入れることができません。付属のUSBケーブルでデジタルペーパーをコンピューターに接続して充電するとデジタルペーパーの電源が入ります。
- 充電するために付属のUSBケーブルを接続しても電源が入らないときは、（電源）ボタンを押してください。電池残量が完全になくなっているときは、充電を始めてから電源が入るまでに5分~10分ほどかかることがあります。
- デジタルペーパーが結露しているときは、電源が入らないことがあります。数時間待ってから電源を入れてください。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

充電ができない

- 充電には付属のUSBケーブルを使用してください。付属のUSBケーブル以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- コンピューターとデジタルペーパーは付属のUSBケーブルで直接接続してください。USBハブを使用してコンピューターと接続した場合は、動作を保証いたしません。
- コンピューターに接続して充電するときは、コンピューターの電源が入っていることを確認してください。コンピューターの電源が切れていると充電されません。電源が入っていてもスリープモードやスタンバイモード、休止状態のときは充電されません。充電中はコンピューターがスリープモードなどにならないようにしてください。
- デジタルペーパーをノート型コンピューターに接続して充電するときは、ノート型コンピューターから十分な電源の供給が必要です。ノート型コンピューターを充電しながらデジタルペーパーを充電してください。
- 推奨温度の範囲内（5℃～ 35℃）で充電してください。推奨温度の範囲外のため充電できないときは、デジタルペーパーからUSBケーブルを取り外し、推奨温度の範囲内に戻してから、再度USBケーブルを接続して充電してください。

電池の消費が早く感じる

- 充電が完全に完了しているか確認してください。  (ホーム) ボタンを押して、ホームメニュー右上の電池アイコンが  から  に切り替わったら充電は完了です。
- デジタルペーパーを操作している周辺の温度が5°C以下の場合、電池の消費が早くなることがありますが、故障ではありません。
- デジタルペーパーはスリープモードでも電池を消費します。使用しないときは電源を完全に切ることをおすすめします。
- 電源を切った状態でもデジタルペーパーを長時間放置すると電池は消費します。使用する前に充電してください。
- ネットワークを使用していないときはWi-Fi機能をオフにしてください。  (ホーム) ボタンを押して[設定]をタップし、[Wi-Fi]をタップしてチェックを外します。
- Bluetooth接続していないときはBluetooth機能をオフにしてください。  (ホーム) ボタンを押して[設定]をタップし、[Bluetooth]をタップしてチェックを外します。
- コンピューターがスリープモードやスタンバイモード、休止状態になると、コンピューターに接続していてもデジタルペーパーは充電されず電池を消費します。コンピューターがスリープモードなどにならないようにしてください。
- カタログ、Webサイト、本ヘルプガイドに記載されている仕様の充電電池持続時間は、想定使用頻度を設定した時間です。
使用環境や使用頻度によって電池の持続時間は異なります。
- 以下の場合には電池の消費が早くなります。
 - 頻繁に手書きをする。
 - 頻繁にハイライトを付ける。
 - 頻繁にドキュメントを検索する。
 - 画像が多いドキュメントを表示する。
 - [Wi-Fi] をオンに設定してデジタルペーパーを使用する。またはスリープモード時にWi-Fi接続を維持するように設定している。
 - [設定] の [Wi-Fi 設定] を選択後、[ネットワーク一覧] を表示したままにする。
 - [Bluetooth] をオンに設定してデジタルペーパーを使用する。またはスリープモード時にBluetooth接続を維持するように設定している。


デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

画面が表示されるまで時間がかかる

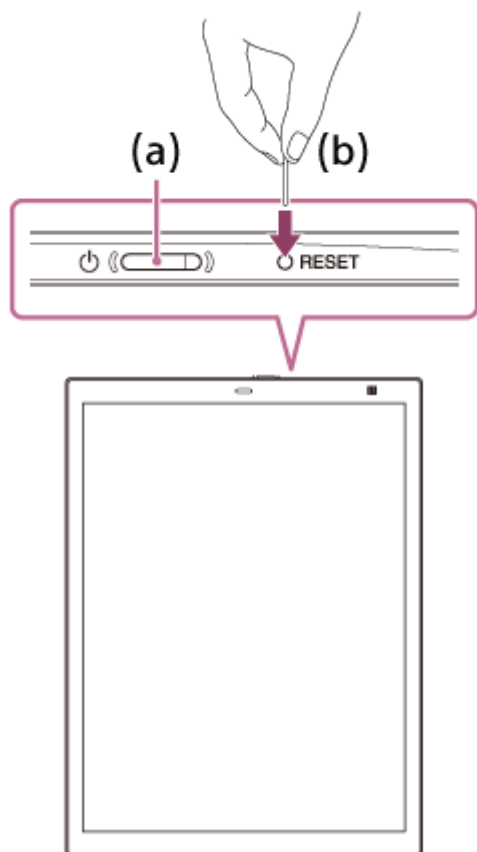
- 極端に寒い場所では表示に時間がかかることがあります。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

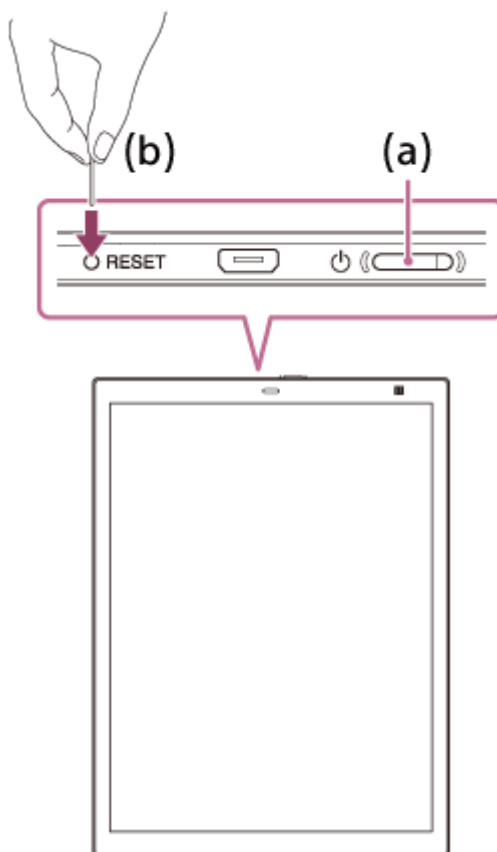
画面が表示されない

- 画面が表示されず、電源ボタンやペン操作などを行っても反応しない場合は、リセットしてください。細いピンやクリップなどでRESET（リセット）ボタン（b）を押します。次に、（電源）ボタン（a）を押して再起動します。リセットすると、ドキュメント上の書き込みやノートの内容、設定情報は削除されることがありますので、ご注意ください。

DPT-RP1



DPT-CP1



デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

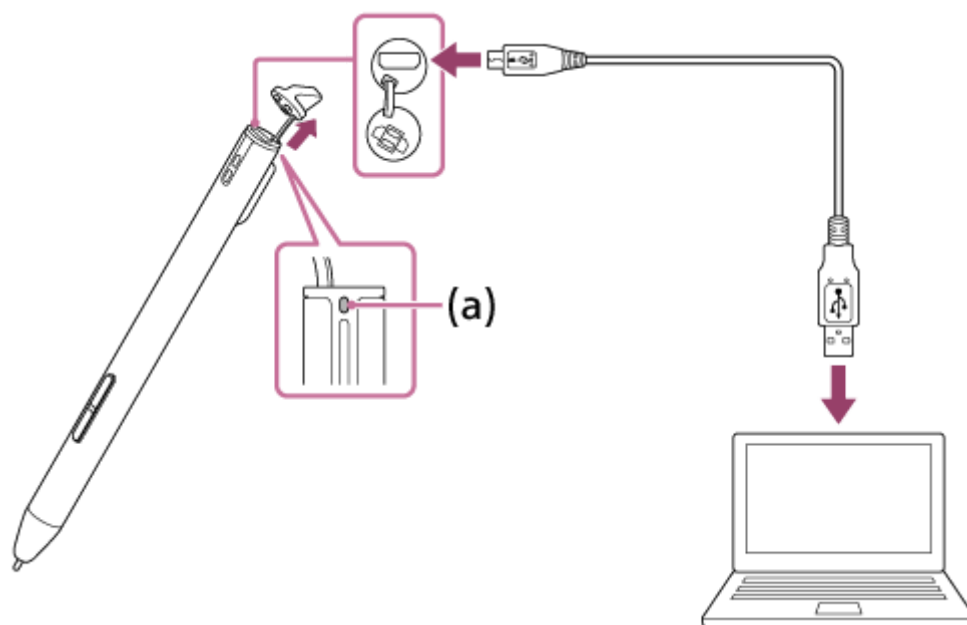
タッチパネルの反応が遅い

- 画面が汚れている可能性があります。めがね拭きなどの柔らかい布で画面を軽く拭いてください。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ペンの操作ができない


- ペンの電池残量が少ないと、ペンで操作できないことがあります。付属のUSBケーブルでコンピューターと接続して、ペンを充電してください。充電中は、充電ランプ (a) が赤色に点灯します。



- USBケーブルを接続するときにペン先が押されないように注意してください。ペン先が押された状態でUSBケーブルを接続するとペン操作ができない状態になります。その場合、もう一度接続しなおしてください。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ペン先と実際に書かれた位置がずれる

- ペンの持ちかたを設定し、ペンを当てた位置と書かれる位置のずれを補正してください。  (ホーム) ボタンを押し、[設定] — [本体設定] — [ペン先の位置調整] の順にタップして調整します。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1



ネットワークの設定／接続ができない

- デジタルペーパーの「ネットワーク一覧」に接続したいWi-Fiネットワークが表示されない場合は、「ネットワーク一覧を更新」をタップするか、以下の方法でWi-Fiネットワークを追加してください。

デジタルペーパーでWi-Fiネットワークを追加する場合



1. 「設定」－「Wi-Fi 設定」－「手動でネットワークを追加」をタップする。
2. 「SSID」を入力し、「セキュリティ方式」を選んで「パスワード」を入力する。
3. 「接続」をタップする。
※ セキュリティ方式「802.1x EAP(AES)」のネットワーク設定は、デジタルペーパー本体からはできません。Digital Paper AppでWi-Fiネットワークを追加してください。

Digital Paper AppでWi-Fiネットワークを追加する場合

1. 付属のUSBケーブルでコンピューターとデジタルペーパーを接続し、Digital Paper Appを起動する。
 2. 「設定」－「保存済み Wi-Fi ネットワーク一覧」の下にある「追加」の順にクリックし、画面に従ってWi-Fiネットワークを追加する。
 3. デジタルペーパーの  (ホーム) ボタンを押し、「設定」をタップする。
 4. 「Wi-Fi」をタップしてチェックを付ける。
 5. 「Wi-Fi 設定」をタップし、「ネットワーク一覧」から接続したいWi-Fiネットワークをタップする。
- デジタルペーパーの電池残量が少ないと、Wi-Fiネットワークに接続できないことがあります。デジタルペーパーを充電した後、Wi-Fiネットワークに接続してください。
 - Wi-Fi機能をオンにしてください。  (ホーム) ボタンを押して「設定」をタップし、「Wi-Fi」をタップしてチェックを付けます。
 - 無線LANルーターが通信圏内にあることを確認してください。
 - セキュリティ方式 (WPA2-PSK (AES) 、 802.1x EAP (TLS/PEAP)) やIPアドレスがデジタルペーパーに正しく設定されているか確認してください。
1. 付属のUSBケーブルでコンピューターとデジタルペーパーを接続し、Digital Paper Appを起動する。
 2. 「設定」をクリックし、「保存済み Wi-Fi ネットワーク一覧」の一覧からSSIDを選択して「編集」をクリックする。
 3. 画面に従ってセキュリティ方式やIPアドレスを確認する。
- デジタルペーパーのセキュリティ方式 (WPA2-PSK (AES) 、 802.1x EAP (TLS/PEAP)) が無線LANルーターで対応しているか確認してください。また、無線LANルーターの暗号キーを確認してください。
 - 公衆無線LANに接続するときは、ユーザー名やパスワードが必要になることがあります。正しいユーザー名やパスワードを入力してください。
 - 無線LANルーターでMACアドレスのフィルタリングを使用するときは、デジタルペーパーの  (ホーム) ボタンを押し、「設定」－「この機器について」－「機器情報」の順にタップしてMACアドレスを確認してください。その後、無線LANルーターにデジタルペーパーのMACアドレスを登録してください。
 - 無線LANルーターのネットワーク設定が正しいか確認してください。無線LANルーターの設定については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
 - デジタルペーパーと無線LANルーターとの距離が離れすぎている可能性があります。デジタルペーパーを無線LANルーターに近いところへ移動してください。
 - デジタルペーパーと無線LANルーターとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えている可能性があります。デジタルペーパーを別の場所に移動してください。
 - デジタルペーパーの周りがある2.4 GHz帯の無線機器 (コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth機器など) から電波の影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、デジタルペーパーを別の場所に移動してください。
 - 無線LANルーターでSSIDを表示しない設定 (ステルス設定) にしている場合は、Wi-Fiネットワークをデジタルペーパーに追加するときに、SSIDが一覧に表示されません。手動でWi-Fiネットワークを設定してください。
 - Wi-Fiネットワークは最大20個までデジタルペーパーに保存できます。20個保存済みの状態で別のWi-Fiネットワークを追加したい場合は、不要なWi-Fiネットワークを削除してください。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ネットワークの接続が突然できなくなった

- デジタルペーパーの電池残量が少ないと、Wi-Fiネットワークに接続できないことがあります。デジタルペーパーを充電した後、Wi-Fiネットワークに接続してください。
- 無線LANルーターが通信圏内にあることを確認してください。
- 利用可能なネットワークに接続してください。  (ホーム) ボタンを押し、[設定] — [Wi-Fi 設定] — 接続可能なWi-FiネットワークのSSIDの順にタップします。
- デジタルペーパーと無線LANルーターとの距離が離れすぎている可能性があります。デジタルペーパーを無線LANルーターに近いところへ移動してください。
- デジタルペーパーと無線LANルーターとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えている可能性があります。デジタルペーパーを別の場所に移動してください。
- デジタルペーパーの周りがある2.4 GHz帯の無線機器（コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth機器など）から電波の影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、デジタルペーパーを別の場所に移動してください。
- 接続先のネットワークに障害が発生している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。
- 無線LANルーターのパスワードを変更したときは、Digital Paper Appで新しいパスワードを入力し、接続し直してください。
 1. 付属のUSBケーブルでコンピューターとデジタルペーパーを接続し、Digital Paper Appを起動する。
 2. [設定] をクリックし、[保存済み Wi-Fi ネットワーク一覧] の一覧からSSIDを選択して[編集] をクリックする。
 3. 画面に従って新しいパスワードを入力する。
 4. デジタルペーパーの  (ホーム) ボタンを押し、[設定] — [Wi-Fi 設定] — [ネットワーク一覧を更新] の順にタップする。
 5. [ネットワーク一覧] から接続したいWi-FiネットワークのSSIDをタップする。

Bluetooth接続できないときは

- デジタルペーパーの電池残量が少ないと、接続できないことがあります。デジタルペーパーを充電した後、Bluetooth接続してください。
- Windowsの場合は、アクセスポイントモードでBluetooth接続してください。
- ペ어링情報を一度削除してから、もう一度ペ어링を行ってください。
- 接続できるコンピューターは、4台までです。5台目のコンピューターに接続しようとしている場合は、不要な接続を切断してください。
- デジタルペーパーとコンピューターとの距離が離れすぎている可能性があります。デジタルペーパーをコンピューターに近いところへ移動してください。
- デジタルペーパーとコンピューターとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えている可能性があります。デジタルペーパーを別の場所に移動してください。
- デジタルペーパーの周りがある2.4 GHz帯の無線機器（コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth機器、無線LAN機器など）から電波の影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、デジタルペーパーを別の場所に移動してください。
- デジタルペーパーを初期化すると、Bluetoothペ어링情報も削除されます。コンピューターに残っているペ어링情報を一度削除してから、もう一度Bluetoothペ어링を行ってください。

関連項目

- [Digital Paper Appで設定を変更する](#)

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

ドキュメントを表示できない

-
- PDF 1.7の仕様に準拠したPDFファイルのみ表示できます。Adobe extension level 1-8の拡張機能が含まれるPDFはサポートしていません。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

文字が表示されない

- ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されないことがあります。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1


書き込みができない

- ペンの電池残量が少ないと、書き込みができないことがあります。ペンを充電してください。
- ドキュメントが保護されていると、書き込みができません。
- 本体メモリーの空き容量が少ないとドキュメントが「読み取り専用」で開くため、書き込みができません。不要なドキュメントを削除して空き容量を増やしてください。
- スキャナーで読み込んだドキュメント（ページ全体が画像データ）や、画像として埋め込まれている文字にハイライトを付けることはできません。
- Digital Paper Appでデジタルペーパーを操作しているときは、一時的に書き込みができなくなることがあります。操作が終わるまでお待ちください。

デジタルペーパー





DPT-RP1/DPT-CP1

書き込みの編集や削除ができない

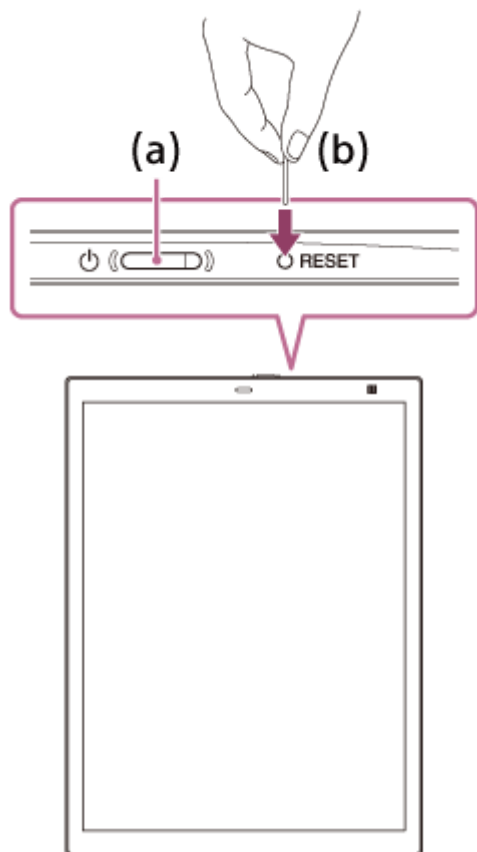
- 「書き込みの編集制限」が「有効にする」になっている場合、お使いのデジタルペーパー以外の書き込みは、編集できません。編集できるようにするには、（ホーム）ボタンを押して「設定」－「本体設定」を順にタップして、「書き込みの編集制限」を「無効にする」にします。
- 旧モデル「DPT-S1」でドキュメントに付けた手書き付箋メモ／テキスト付箋メモ／ブックマークは、編集できません。
- ペンの電池残量が少ないと、書き込みの編集や削除ができないことがあります。ペンを充電してください。
- ドキュメントが保護されていると、書き込みの編集や削除ができません。
- 本体メモリーの空き容量が少ないとドキュメントが「読み取り専用」で開くため、書き込みの編集や削除ができません。不要なドキュメントを削除して空き容量を増やしてください。
- Digital Paper Appでデジタルペーパーを操作しているときは、一時的に書き込みの編集や削除ができなくなることがあります。操作が終わるまでお待ちください。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

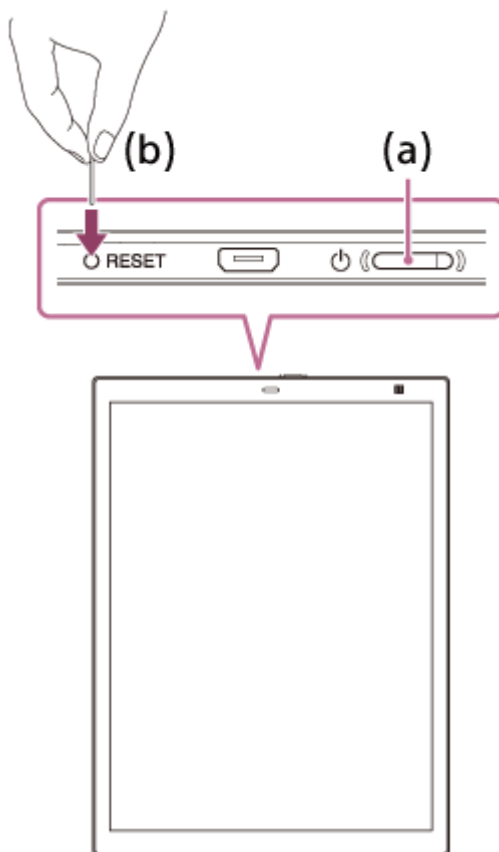
コンピューターにデジタルペーパーが認識されない

- デジタルペーパーを認識するのに時間がかかることがあります。
- 付属のUSBケーブルを使用してください。付属のUSBケーブル以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- コンピューターとデジタルペーパーは付属のUSBケーブルで直接接続してください。USBハブを使用してコンピューターと接続した場合は、動作を保証いたしません。
- 接続しているUSB端子に不具合がある可能性があります。コンピューターの別のUSB端子に接続してみてください。
- USBケーブルで接続している場合は、一度USBケーブルを抜いてから再度接続してください。ワイヤレスで接続している場合は、その接続を一度切り、再度接続してください。
- Wi-Fiで接続している場合は、コンピューターとデジタルペーパーを同じネットワークに接続してください。デジタルペーパーの設定を確認するには、 (ホーム) ボタンを押して [設定] - [Wi-Fi 設定] の順にタップします。
- デジタルペーパーまたはコンピューターのWi-Fi機能をいったんオフにし、再度オンにしてみてください。デジタルペーパーの場合は  (ホーム) ボタンを押して [設定] をタップし、[Wi-Fi] をタップしてチェックを外してから、再度チェックを付けます。
-  (電源) ボタンを約3秒長押しして電源を切り、再度電源を入れてみてください。
- 上記の項目を試しても解決しない場合は、デジタルペーパーとコンピューターとの接続を一度切り、細いピンやクリップなどでRESET (リセット) ボタン (b) を押します。次に  (電源) ボタン(a)を押して再起動した後、付属のUSBケーブルでコンピューターとデジタルペーパーを接続してください。リセットすると、ドキュメント上の書き込みやノートの内容、設定情報は削除されることがありますので、ご注意ください。

DPT-RP1



DPT-CP1



デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

コンピューターからデジタルペーパーにドキュメントを転送できない

- デジタルペーパーの本体メモリーの空き容量が不足している可能性があります。Digital Paper Appの画面左上に表示されている、デジタルペーパーの容量を確認してください。空き容量が不足しているときは、Digital Paper Appで不要なデータを削除してください。

商標について

本機に収録されているデータの一部または全部および本ヘルプガイドに記載されている著作物（イラストや関連ドキュメント等）の一部または全部を無断で複製することは、著作権法で禁止されています。
また、個人としてご利用になるほかは、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。

- “Sony”はソニー株式会社の登録商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア（株）のiWnnを使用しています。
- iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2013 All Rights Reserved.
- 本製品は、株式会社リコーのフォントを使用しています。
- Microsoft およびWindowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- “Macintosh”、“Mac”、“Mac OS”、“macOS”は、米国Apple Inc.の米国および他の国における登録商標または商標です。
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.
- OpenSSL Licenseについて詳しくは、本機に収録されている「使用許諾契約書」をご覧ください。
- Wi-Fi, the Wi-Fi CERTIFIED logo, WPA, WPA2 and Wi-Fi Protected Setup are trademarks or registered trademarks of Wi-Fi Alliance.
- Foxit PDF SDK Copyright (c) 2017, Foxit Corporation
www.foxitsoftware.com, All rights reserved
- Portions of this software are Copyright ©2005 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- N-Mark は米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- BluetoothはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社の商標または登録商標です。

その他、本ヘルプガイドで登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

デジタルペーパー
DPT-RP1/DPT-CP1

主な仕様

主な仕様

基本情報

- ディスプレイ
 - DPT-RP1
13.3型フレキシブル電子ペーパー
解像度1650×2200ドット
16階調グレースケール
 - DPT-CP1
10.3型フレキシブル電子ペーパー
解像度1404×1872ドット
16階調グレースケール
- タッチパネル
静電容量方式ペン入力対応タッチパネル
- 本体メモリー容量／使用可能領域
16 GB ／約11 GB
- 内蔵メモリーに保存可能なPDFの枚数
約10,000ファイル
(1ファイル約1MBのPDFファイル)
- インターフェース
マイクロUSB端子

電源関係

- 充電池
内蔵型リチウムイオン充電池
- USB充電時間
約5.5時間
- 別売ACアダプター充電時間
(推奨ACアダプターAC-UUD12) 約3.5時間
- 充電池持続時間 (動作時間)
Wi-Fi機能オフ時: 最長3週間^{*1}
Wi-Fi機能オン時: 最長1週間^{*2}
- 動作および充電推奨温度
5℃～ 35℃

無線LAN^{*3}

- 通信方式
IEEE 802.11a/b/g/n/ac MIMO
- 使用周波数帯
2.4 GHz帯、5 GHz帯
- 暗号化
WPA2-PSK (AES)、802.1x EAP (TLS/PEAP)
- 接続方式
WPS (Wi-Fi Protected Setup) ／手動
- Wi-Fi認証
対応

Bluetooth

- 通信方式
Bluetooth標準規格 Ver4.2
- 使用周波数帯
2.4GHz帯

NFC*4

- 使用周波数帯
13.56 MHz帯
- 対応方式
FeliCa

外形寸法／質量

- 外形寸法（幅×高さ×奥行き）
 - － DPT-RP1
約224×302.6×5.9 mm
 - － DPT-CP1
約174.2×243.5×5.9 mm
- 質量（充電池含む）
 - － DPT-RP1
約349 g
 - － DPT-CP1
約240 g

スタイラスペン

- 充電池
内蔵型リチウムイオン充電池
- USB充電時間
約3時間
- ACアダプター充電時間
約3時間
- 充電池持続時間（動作時間）
約1か月*5
- 動作および充電推奨温度
5℃～ 35℃

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- *1 PDFドキュメントを1日60分で30ページ閲覧し、閲覧中にペンによる手書き入力を約1分間行った場合の目安です。Bluetooth機能はオフに設定され、使用時以外はスリープモードにした場合です。
- *2 PDFドキュメントを1日120分で60ページ閲覧し、閲覧中にペンによる手書き入力を約10分間行い、Wi-Fiによりドキュメントの出し入れを2回行った場合の目安です。ドキュメントの出し入れは、5MBの閲覧用PDFのファイルを入れ、閲覧後に2MBのノートと一緒に取り出した場合の目安です。Bluetooth機能はオフに設定され、使用時以外はスリープモードにした場合です。
- *3 通信速度は、通信機器間の距離や障害物、電波状況、回線の混雑状況などにより変化します。DPT-RP1/DPT-CP1は国内専用です。
- *4 NFCはNear Field Communicationの略で、近距離無線通信規格の1つです。
- *5 PDFドキュメントに1日60分入力した場合の目安です。使用時以外は本体はスリープモードにした場合です。

サポートしているファイル形式

本機では、以下のファイル形式のデータを表示できます。ただし、ファイルサイズやデータの形式によっては、表示ができない場合もあります。（ ）内はファイル形式の拡張子です。

ドキュメント

- PDF（.pdf）*

- * PDF 1.7の仕様に準拠しています。Adobe extension level 1-8の拡張機能が含まれるPDFはサポートしていません。Adobe Acrobatで作成したPDFフォーム（チェックボックス／ラジオボタン／ドロップダウンリスト／テキストフィールド／リストボックス）に対応しています。

Digital Paper App（V1.4.4以降）の動作環境

コンピューターとデジタルペーパー（DPT-RP1/DPT-CP1）間でドキュメントを出し入れする際にはコンピューターに、Digital Paper Appのインストールが必要です。

OS *

- Microsoft Windows 10（64 bit）
 - Windows 10 Home
 - Windows 10 Pro
- Microsoft Windows 8.1（64 bit）
 - Windows 8.1
 - Windows 8.1 Pro
- macOS
 - 11（Big Sur）
 - 10.15（Catalina）
 - 10.14（Mojave）
 - 10.13（High Sierra）

CPU

- Intel Core™2 Duo 2.0 GHz、または同等以上の互換CPU

メモリー

- 2 GB以上

ディスプレイ

- 画面解像度1024×768

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。

- 自作コンピューター
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境

* 日本語版標準インストールのみ。